

広報
くみやま 4

2019.4.1 VOL.1315 月号



新年度に向かって**羽ばたく**

雪解けが進む中、北帰行の途中に訪れた白鳥の群れ。
本格的な春の到来を告げています。(3月18日撮影)

生涯現役として、生き生きと笑顔で暮らし続ける、「微笑み広がるまち」を築いてまいります。

生涯現役として、生き生きと笑顔で暮らし続ける、「微笑み広がるまち」を築いてまいります。

栗山の強みである豊かな地域資源を活かしながら、経済の好循環を確立する、「躍動感あふれるまち」を築いてまいります。

2 「微笑み広がるまち」の推進

高齢化が進展する現代社会において、すべての町民が将来にわたり、心豊かに生きがいを感じて暮らし続けるためには、健康に対する意識の高揚や、医療・保健・福祉など生活基盤の構築、地域ぐるみによる見守り・支え合いの仕組みづくりが必要であります。

その重点施策として、健康で笑顔あふれるふるさとづくりの推進、地域の見守り・支え合い活動の充実、将来的な医療供給体制の構築に向けた具体的な検討などに取り組んでまいります。

生涯現役として、生き生きと笑顔で暮らし続ける、「微笑み広がるまち」を築いてまいります。

生涯現役として、生き生きと笑顔で暮らし続ける、「微笑み広がるまち」を築いてまいります。

4 「光り輝くまち」の推進

栗山の豊かな自然環境や歴史ある伝統文化など、受

3 「夢育むまち」の推進

まちの宝であり、次代の担い手である子どもたちが、心豊かに成長し、ふるさとに想いを寄せながら活躍し続けるためには、子どもたちの夢を実現する環境づくりとともに、安心して子どもを産み育てるための環境整備が必要であります。

その重点施策として、「第2期栗山町子ども・子育て支援事業計画」の策定、妊娠・出産・育児の切れ目ない子育て支援策の充実、栗山独自のふるさとキャリア教育の推進、将来を見据えた栗山高等学校の新たな魅力づくりなどに取り組んでまいります。

可能性に満ちあふれた子どもたちが、ふるさとで輝き続ける、「夢育むまち」を築いてまいります。

人口減少や少子高齢化など、直面している構造的な課題に立ち向かっていくためには、町民一人ひとりが主体性を尊重し合い、地域の連帯意識を高める地域づくりが必要であります。

5 「心つながるまち」の推進

その重点施策として、自然環境保全・再生に係る中長期計画の策定、文化振興基金を活用した文化活動の育成や伝統文化の継承、若者・子育て世代が移住・定住しやすい環境づくり、地域おこし協力隊の定着に向けた活動支援などに取り組んでまいります。

ふるさととの多様な魅力に誇りと愛着を持ち、共に育む、「光り輝くまち」を築いてまいります。



ときわ町内会防災総合訓練

その重点施策として、地域の活性化と活力を創出するコミュニティ活動への支援、自主防災組織の設置支援など地域防災力の強化、町政情報の積極的な発信と町民参加機会の充実などに取り組んでまいります。

一人ひとりの絆で支え合い、未来を築いていく、「心つながるまち」を築いてまいります。

以下、本年度の主要施策の概要を、「栗山町第6次総合計画」におけるまちづくりの基本目標に沿って申し上げます。

町民との協働による排出ごみの減量化に取り組むとともに、資源ごみ回収拠点を増設するなど、再資源化の推進を図ってまいります。

また、2024年（平成36年）4月開始予定の広域焼却処理に向け、効率的で安定した収集・運搬体制の確立について、検討を進めてまいります。

◎今年の約束
▽ごみ分別の徹底、再資源化を推進します。

◆ごみ処理

安心して暮らせるふるさとづくり

持続可能な循環型社会と低炭素社会の構築に向け、ごみの再資源化や安定したごみ処理体制を確立するとともに、再生可能エネルギーの普及啓発を図ってまいります。

また、災害対応能力の向上や交通安全の啓発に努め、安全・安心な暮らしの確保に取り組んでまいります。

町 平成 31 年度 政執行方針

「ふるさとと栗山です。」と誇れるまちを目指して

平成 31 年第 3 回栗山町議会定例会で佐々木学町長が町政執行方針を示しました。

第 8 代町長として間もなく 1 年が経過しようとしており、先人が築いた「ふるさと栗山」の未来を展望し、「誰もが笑顔で安心して暮らすまち」の実現に向け、町政執行に臨む決意を述べました。



私は、昨年 4 月、町民の皆さんの負託を受け、栗山町の第 8 代町長として町政をお預かりすることとなり、間もなく 1 年が経過しようとしております。

開拓 130 年を迎えた昨年、本町に根付く開拓の精神を引き継ぐとともに、この節目を新たなスタートラインと位置付け、栗山をもっと笑顔にする「5つの旗印」のもと、町政運営に当たってまいりました。

また、町民の皆さんとの対話を基本姿勢に、これまでの間、可能な限り町内を回り、多くの触れ合いの中で、今後のまちづくりへの期待、そして何より、ふるさとへの深い愛情と誇りを実感したところであり

ます。

現在、本町には、人口減少や地域経済の縮小といった時代背景に加え、乗り越えていかなければならない、5つの大きな町政課題があります。

商店街の活性化問題、栗山高等学校の存続問題につ

きましては、新たなセクションや町民による検討委員会を設置するなど、次の展開につながる一手を講じてきたところであります。

残る、栗山町スキー場及び北海道介護福祉学校の存続問題、栗山赤十字病院の改築問題につきましては、今後のまちづくりの方向性を左右する町政課題であると認識しております。

さらに厳しさが増す町財政において、選択と集中の町政運営が求められる中、町民の皆さんとも、しっかりと議論を行い、熟慮を重ね、まちの将来に責任ある結論を導き出してまいりたいと考えております。

私たちの「ふるさと栗山」には、厳しい困難に立ち向かい、先見性をもって未来を切り拓いていく、人・地域・伝統から育まれた「栗山力」があります。

これからも、この「栗山力」を遺憾なく発揮し、目の前の難題から目をそらせず、強い気概を持って正面から向かい合

い、町民の皆さんと心を一つに、未来への確かな基盤を築いてまいります。

新年度の町政執行に当たり、栗山新時代創生の次のステップに向けた「5つの基本目標」を掲げ、決意を新たに、一つひとつの施策を着実に前進させてまいります。

1 「躍動感あふれるまち」の推進

経済のグローバル化が急速に進展する中、持続可能で安定した地域経済を確立するためには、基幹産業である農業を軸に、農工商各産業の体質強化や新たな地域産業の創出など、産業力の基盤づくりが必要であります。

その重点施策として、担い手育成や先端技術導入支援などによる農業振興策の推進、本町の強みを活かしたトップセールスによる企業誘致活動の展開、都市再生整備計画事業の推進による中心市街地の再生と商店街の活性化などに取り組

▼資源ごみ回収拠点を増設します。

▼塵芥収集車1台を更新します。

◇**環境・エネルギー**

再生可能エネルギーを有効活用し、環境にやさしい地域社会の構築に向けた取組を進めてまいります。

また、地域の自然的社会的条件に応じた温室効果ガスの排出抑制などを行うための「栗山町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」策定に向け、引き続き調査を進めてまいります。

◇**今年の約束**

▼再生可能エネルギーを導入する町内事業者を支援します。

▼住宅用太陽光発電システムの設置費用を助成します。

◇**防災**

全町的な防災体制の強化を図るため、災害情報の伝達体制を整備するとともに、自主防災組織の設置や、避難行動要支援者個別支援

校の魅力づくり委員会」において、特色ある教育課程の検討など、将来の学校の在り方について議論を進めてまいります。

◇**今年の約束**

▼コミュニティ・スクールを実施します。

▼土曜授業を実施します。

▼栗山独自のふるさとキャリア教育を推進します。

▼介護福祉学校の職業実践専門課程認定に取り組みます。

▼介護福祉学校経営の抜本的な見直しに取り組みます。

▼栗山高等学校生に対する支援策を拡充します。

▼栗山高等学校の魅力づくりについて検討します。

◇**生涯教育**

町民が生涯にわたり、さまざまな分野の学習活動に参画し、豊かな感性や郷土を愛する心を育むため、町民講座やリーダー研修会などを引き続き推進してまいります。

◇**自然環境教育**

関係機関・団体と連携し、雨煙別小学校コカ・コーラ

また、図書館につきましては、ニーズを把握した図書の実実に務めるとともに、家庭で読書の習慣を身につける「家読（うちどく）」をはじめ、幅広い世代に対応した読書普及活動を推進してまいります。

◇**今年の約束**

▼リーダー研修事業やくりやまキッズクラブ事業を充実します。

▼図書館システムを更新します。



継立小学校土曜授業「うどんづくり」

環境ハウスを拠点に、ハサンベツ地区や夕張川など、身近な自然環境を活用したふるさと自然体験教育の充実を図ってまいります。

また、本町の自然環境の保全や再生に取り組む活動を推進するとともに、自然環境保全再生に係る中長期計画を策定してまいります。

◇**今年の約束**

▼自然体験プログラムを充実します。

▼自然環境保全再生に係る中長期計画を策定します。

◇**スポーツ**

町民がスポーツに親し

計画の作成を進めてまいります。

また、指定避難所の非常用電源設備を整備し、災害時の電源確保に努めてまいります。

◇**今年の約束**

▼自主防災組織設置モデル事業を実施します。

▼災害時情報伝達網の構築を進めます。

▼避難行動要支援者個別支援計画の作成を進めます。

▼総合福祉センターに非常用電源設備を整備します。

◇**消防・救急**

町民の安全・安心の確保のため、各種災害発生時に迅速かつ的確に対応できる設備の充実や体制を強化してまいります。

また、防火意識の高揚を図るとともに、各事業所や町民を対象とした救急講習会を積極的に実施してまいります。

◇**今年の約束**

▼救助工作車を更新します。

▼消防署屋外拡声放送設備

を更新します。

▼消防団員用防火衣を更新します。

◇**生活安全**

交通安全協会をはじめ関係機関・団体と連携し、飲酒運転の根絶など、町民の交通安全意識の高揚を図るとともに、高齢者の運転免許証自主返納支援制度を創設してまいります。

また、地域が一体となった防犯活動を推進するため、防犯協会や暴力追放運動推進協議会をはじめ関係機関・団体と連携強化を図るとともに、防犯カメラの設置に向け、ガイドライン



交通安全啓発活動「イエロー作戦」

の策定及び設置場所の検討を進めてまいります。

さらに、巧妙化する悪質商法や特殊詐欺被害の未然防止に向け、消費者協会と連携し、相談窓口の充実及び消費者行政のさらなる推進に取り組んでまいります。

◇**今年の約束**

▼高齢者の運転免許証自主返納支援制度を創設します。

▼交通安全施設を整備します。

▼防犯カメラの設置に向け、ガイドラインの作成や設置場所の検討を行います。

▼南空知4町の広域消費生

活相談を行います。

人々が輝くふるさとづくり

子どもたちが「ふるさと栗山」の魅力を感じ、関わりを深め、愛着や誇りを持ち、未来に向かって新たな価値を生み出すことができる「ふるさと教育」を推進してまいります。

◇**学校教育**

新学習指導要領へのスムーズな移行を進め、継続性のある教育課程を編成するとともに、栗山の人材・地域資源から学びながら、地域とともにある学校づくりを推進してまいります。

また、北海道介護福祉学校につきましては、多様な学生の受け入れや、職業実践専門課程の認定を目指すとともに、学校経営の抜本的な見直しに取り組んでまいります。

さらに、栗山高等学校につきましては、生徒への支援を拡充するとともに、町民参加による「栗山高等学

まいります。

◇**今年の約束**

▼歴史的建造物の保存に対する補助制度を創設します。

▼文化振興基金を活用し、文化活動などへの支援を行います。

◇**国際・地域間交流**

まちの将来を担う子どもたちの国際感覚などを養うため、海外派遣事業や姉妹都市交流事業、福島県川俣町との交流や英語コミュニケーションシヨンスキル研修を継続してまいります。

◇**今年の約束**

▼少年ジェット希望の翼派遣事業を実施します。

▼介護福祉学校生のフィンランド派遣事業を実施します。

▼姉妹都市子ども交歓のつどい事業を実施します。

▼英語コミュニケーションシヨンスキル研修を実施します。

健康に暮らせるふるさとづくり

また、文化振興基金を活用し、町民の自主的な文化活動、伝統文化の継承や芸術家の活動などを支援して



雨煙別川かわまちづくり計画登録証伝達式

▽就業体験受入れ企業への支援制度を検討します。
▽ものづくりDIY工房の導入を推進します。

◇観光・交流産業

栗山の資源を活かした国内外からの観光客誘致など、交流人口の拡大を図るため、新たな観光推進組織の設立に向け、具体的な検討を進めてまいります。

また、栗のブランド化や、東アジア市場などにおける特産品の販路開拓を支援するなど、本町の観光や特産品を積極的に発信してまいります。

さらに、移住・定住を促進するため、推進体制の強化を図るとともに、UITAイン促進のための奨学金返済支援制度の創設、くりやま若者シテイプロモーション事業の推進、クリエイターの集積・誘致に向けた取組などを戦略的に展開してまいります。

◎今年の約束

▽新たな観光推進組織の設立を進めます。

▽空き家の活用を促進する支援制度を創設します。

▽危険な特定空家等の対策に取り組みます。

▽人にやさしい住宅助成事業を実施します。

◇上・下水道

「栗山町水道ビジョン」及びアセットマネジメント（資産管理）に基づき、老朽施設を計画的に更新し、安全な水道水の安定供給を図ってまいります。

また、「栗山町下水道長寿命化計画」に基づき、中期的な視点に立った事業経営の安定化を図るとともに、個別排水処理施設事業を推進し、生活排水処理環境のさらなる改善を図ってまいります。

◎今年の約束

▽老朽水道管を計画的に更新します。

▽桜山浄水場の非常用電源設備を更新します。

▽下水道管理センター機器を更新します。

▽下水道ストックマネジメント計画を策定します。

◇河川

記録的な大雨などの自然災害に備えるため、河川の浚渫や樹木伐採など、適切な維持管理に取り組んでまいります。

◇街なみ・景観

栗山駅を核とした都市再生整備計画事業を推進し、市街地の再生やまちの賑わい創出など、魅力と活力あふれる都市づくりに取り組むとともに、新町通街路整備事業の早期着手に向け、引き続き関係機関へ強く要請してまいります。

また、「栗山町景観計画」に基づき、これまで築いてきた誇るべき豊かな景観資源の保全・活用を図ってまいります。

◇住宅・住環境

「栗山町住生活基本計画」及び「栗山町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、計画的な公営住宅の建て替えを進めます。

▽町営バスを運行効率化などに向けた検討を進めます。

◎今年の約束

▽「栗山町住生活基本計画」及び「栗山町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、計画的な公営住宅の建て替えを進めます。

▽角栄橋を補修します。

▽沿線自治体等と連携しJR室蘭線の利用促進を図ります。

▽町営バスの運行効率化などに向けた検討を進めます。

さらに、「栗山町公園施設長寿命化計画」に基づき、老朽化した公園施設の修繕や更新を推進するとともに、御大師山散策路の改修に取り組んでまいります。

◎今年の約束

▽都市再生整備計画事業を実施します。

▽旧継立中学校の活用を検討します。

▽にしき児童公園のトイレを更新します。

▽御大師山の散策路を改修します。

さらに、「栗山町公園施設長寿命化計画」に基づき、老朽化した公園施設の修繕や更新を推進するとともに、御大師山散策路の改修に取り組んでまいります。

◎今年の約束

▽まちづくり協議会などの地域活動を支援します。

▽NPOの活動を支援します。

▽まちの魅力アップ応援事業を推進します。

▽町内会・自治会区域の再編支援制度を構築します。

◇行政経営

「栗山町第6次総合計画（後期実施計画）」や「栗山町第4次行財政改革推進計画」を着実に推進し、持続的かつ安定的な行財政基盤を確立するとともに、多様なニーズに柔軟に対応し、質の高い行政サービスを提供する行政体制を構築してまいります。

▽観光客の動向調査を行います。

▽栗のブランド化を推進します。

▽若者・子育て世代の移住を促進します。

▽移住コーディネーターを配置します。

▽UITAイン促進奨学金返済支援制度を創設します。

▽地域おこし協力隊員の定着に向けた活動を支援します。

◇雇用環境

就業希望者への適切な情報提供を行うとともに、ハローワークをはじめ関係機関・団体と連携し、就業を支援してまいります。

また、南空知通年雇用促進協議会による季節労働者の通年雇用化を図ってまいります。

◎今年の約束

▽季節労働者の資格取得を支援します。

▽町内企業の合同説明会などを検討します。

▽道路・安全な道路環境を確保するため、インフラ長寿命化計画を踏まえた老朽化対策を推進するとともに、除排雪事業者と連携のもと、除排雪の充実を図ってまいります。

また、国・道が管理する道路の整備について、引き続き関係機関へ強く要請してまいります。

さらに、学生や高齢者などの重要な移動手段である地域公共交通の充実に向けた調査や、沿線自治体など連携したJR室蘭線の利用促進を図るとともに、町営バスの利便性向上と運行効率化に向けた検討を進めます。

◎今年の約束

▽安全・安心な道路環境を確保するため、インフラ長寿命化計画を踏まえた老朽化対策を推進するとともに、除排雪事業者と連携のもと、除排雪の充実を図ってまいります。

また、国・道が管理する道路の整備について、引き続き関係機関へ強く要請してまいります。

◇道路・交通

安全・安心な道路環境を確保するため、インフラ長寿命化計画を踏まえた老朽化対策を推進するとともに、除排雪事業者と連携のもと、除排雪の充実を図ってまいります。

また、国・道が管理する道路の整備について、引き続き関係機関へ強く要請してまいります。

さらに、学生や高齢者などの重要な移動手段である地域公共交通の充実に向けた調査や、沿線自治体など連携したJR室蘭線の利用促進を図るとともに、町営バスの利便性向上と運行効率化に向けた検討を進めます。

◎今年の約束

▽安全・安心な道路環境を確保するため、インフラ長寿命化計画を踏まえた老朽化対策を推進するとともに、除排雪事業者と連携のもと、除排雪の充実を図ってまいります。

また、国・道が管理する道路の整備について、引き続き関係機関へ強く要請してまいります。

また、若者・子育て世代の移住者への住宅支援を継続するとともに、空き家の活用を促進する支援制度を創設してまいります。

◎今年の約束

▽若者・子育て世代の移住者への住宅支援を行います。

▽曙団地を建て替えます。

▽松風団地の浴室を防水改修します。

や修繕を進めるとともに、バリアフリー改修等支援制度の継続や老朽化した危険空き家の解消など、安心して長く住み続けられる居住環境の充実を図ってまいります。

また、若者・子育て世代の移住者への住宅支援を継続するとともに、空き家の活用を促進する支援制度を創設してまいります。

◎今年の約束

▽若者・子育て世代の移住者への住宅支援を行います。

▽曙団地を建て替えます。

▽松風団地の浴室を防水改修します。



重要な移動手段である JR 室蘭線

—平成 31 年度予算の概要—

予算総額

138 億 1,923 万 9 千円

平成 31 年第 3 回栗山町議会定例会で、平成 31 年度予算が可決されました。
町ではこの予算に基づき、まちづくりに関するさまざまな事業に取り組んでいきます。
予算の詳しい内容は、広報 5 月号と一緒に配布予定の平成 31 年度予算説明書でお知らせします。

【平成 31 年度の予算額】

町全体の予算総額は、138 億 1,923 万 9 千円で、前年度と比較し 7,113 万 7 千円（0.5%）の増となりました。このうち、町の一番大きな会計であり、福祉、教育、産業などの幅広い事業を行う一般会計は、85 億 1,100 万円で、前年度と比較し 3 億 2,100 万円（3.9%）の増となりました。

【平成 31 年度の主な事業】

- ◆「生活環境」分野では、総合福祉センターへの非常用発電設備整備や、様々な救助事案への対応が可能な救助工作車の更新に伴う事業予算を含め、総額 6 億 8,552 万 9 千円を計上しました。
- ◆「教育」分野では、小中学校コンピュータ教室用のパソコン更新や、角田小学校校舎・体育館の暖房設備改修に伴う事業予算を含め、総額 7 億 5,476 万 7 千円を計上しました。
- ◆「医療・保健・福祉」分野では、各種がん検診・

特定健診や、栗山赤十字病院の改築を含めた将来的な医療環境の検討に伴う事業予算を含め、総額 47 億 2,152 万 5 千円を計上しました。

- ◆「産業」分野では、I C T 技術導入に取り組む農業経営者支援や、夏まつり・秋まつりの実施支援、新たな観光推進体制構築に伴う事業予算を含め、総額 6 億 7,812 万 3 千円を計上しました。
- ◆「都市基盤」分野では、昨年度からスタートした新町通りを中心とした市街地地区の再開発事業や、杵臼本線をはじめ町道改良・橋梁補修工事に伴う事業予算を含め、総額 26 億 4,193 万 7 千円を計上しました。
- ◆「地域経営」分野では、町民団体の連携・協力による地域活性化活動支援に伴う事業予算を含め、総額 3 億 8,348 万 6 千円を計上しました。

【問い合わせ】

町経営企画課行政経営グループ ☎ 73-7503

<各会計予算の概要>

区 分		平成 31 年度(千円)	平成 30 年度(千円)	増減額(千円)	対前年比(%)
一 般 会 計		8,511,000	8,190,000	321,000	3.9
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	1,503,730	1,645,530	△ 141,800	△ 8.6
	北海道介護福祉学校特別会計	122,390	122,000	390	0.3
	介護保険特別会計	1,397,610	1,400,290	△ 2,680	△ 0.2
	後期高齢者医療特別会計	207,380	215,010	△ 7,630	△ 3.5
	住宅団地造成事業特別会計	29,540	29,370	170	0.6
	工業団地造成事業特別会計	27,770	22,320	5,450	24.4
企 業 会 計	水道事業会計	786,186	830,324	△ 44,138	△ 5.3
	下水道事業会計	1,233,633	1,293,258	△ 59,625	△ 4.6
合 計		13,819,239	13,748,102	71,137	0.5



昨年 11 月にカフェバルをオープンさせた地域おこし協力隊

また、ふるさと納税制度の戦略的な展開を進めるとともに、町税などの適正な収納対策に努めてまいります。

さらに、近隣市町や道などと連携した地域活性化策の展開など、広域連携の取組を積極的に推進してまいります。

◎今年の約束

▽後期実施計画及び行財政改革を着実に推進します。

▽公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設計画の策定を進めます。

▽ふるさと納税制度の効果的な活用を図ります。

- ▽官民連携による北海道ボールパーク関連振興策を検討します。
- ◆情報共有と町民参加
- 広報くりやまの発行や町ホームページの充実により、的確でより分かりやすい情報発信と効果的な情報共有を図ってまいります。
- また、災害時の情報伝達手段を兼ねたコミュニティ放送局の開設に向け、関係機関との協議を進めてまいります。
- さらに、まちづくり懇談会や町長のふれあい訪問の実施により、町民参加の機会を充実してまいります。
- ◎今年の約束
- ▽まちづくり懇談会や町長のふれあい訪問を充実します。
- ▽出前型政策・施策説明会を行います。
- ▽コミュニティ放送局の開設を進めます。



今ある「ふるさと栗山」が、尊い歴史を刻みながら、このように発展を遂げてきたのは、言葉では言い尽くせない厳しい環境のもと、未来に向かって常に前向きな姿勢で、困難に立ち向かってきた先人の弛まぬ努力と確固たる意志にほかなりません。

元気に学業やスポーツに励む子どもたち、夢を実現するために就農や起業に挑む若い世代の皆さん、豊かな経験を活かして活躍する高齢者の皆さんなど、そのすべてが、まちの原動力となっておりま。

これまで経験したことのない人口減少など、社会情勢が加速度的に変化する中、栗山を愛するすべての町民の皆さんの想いを受け止めながら、開拓 150 年、200 年へとしっかりと継承していくため、全力

で町政運営に当たってまいります。

平成のその先の時代がスタートする本年度を、まちづくりの方向性を定める「決断の時」と位置付け、「誰もが笑顔で、安心して暮らすまち」の実現に向け、私の持てるすべてを傾けてまいる決意であります。

町民の皆さん、議員の皆さんの一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

教育行政執行方針

平成31年第3回栗山町議会定例会で、南條宏教育長が教育行政執行方針を示しました。



今日、急速な人口減少、少子高齢化、高度情報化、グローバル化の進展など、社会情勢が大きく変化する中で、町民一人ひとりが主体的に社会に関わり、活力ある地域社会をつくり出していくため、ふるさとを誇りに思い、地域の発展を支える人材の育成が求められております。

学校教育につきましては、子どもたちが新しい時代を生き抜くために必要な資質・能力を確実に育むとともに、栗山の魅力を感じ、関わりを深め、愛着や誇りを持ち、未来に向かって新たな価値を生み出すことができる教育を推進することが重要であります。そのため、各学校においては、変化

成するとともに、地域とともにある学校づくりを推進してまいります。

社会教育につきましては、町民一人ひとりが生涯にわたり、さまざまな分野の学習活動に参画し、豊かな感性や郷土を愛する心を育むとともに、その成果を活かすことができる、心豊かで活力に満ちあふれたまちづくりを進めることが重要であります。そのため、町民の主体的な生涯学習活動を支援するとともに、芸術文化活動の促進や文化遺産の保存・活用を図るほか、ライフステージに応じたスポーツやレクリエーション活動を推進してまいります。

自然体験教育につきましては、自然体験プログラム

を活用した体験学習や自然環境保全に向けた住民活動などを通して、栗山の人人々や自然の素晴らしさを知り、機会を提供するとともに、栗山の将来を担う人づくりを推進してまいります。

北海道介護福祉学校につきましては、高校生世代の減少や介護に対する誤ったイメージ、さらには介護福祉士の待遇改善の遅れなどから、学生数の減少が進んでいる状況にあることから、介護福祉学校の魅力づくりや学生確保に向けた取組を推進してまいります。

本町の教育推進においては、教育委員会が行うすべての活動を通して「ふるさと教育」を実践し、新年度は、「学びの環境を支え、生活や学習の質を高める栗

山の教育」をテーマに掲げ、「生涯を通じて学び続け、主体的に判断して変化する社会を生きる人」、「寛容さ」と思いやりの心をもって、多様な人々と絆を結び、共に支え合う人」、「世界に目を向け、新たな価値を創り、まちの魅力を高める人」の育成を目指し、教育行政を執行する考えであります。

以下、具体的な推進方策に関わり、学校教育と社会教育、自然体験教育、北海道介護福祉学校の大きく4分野に分けて、15の重点方針を申し上げます。

第1分野

新しい時代を生きる主体的な力を育成する学校教育

成長と発達の中にある小・中学校期において、「主体的・対話的で深い学び」を目指し、学びの質を高め、豊かな情操や道徳心、自己肯定感などを育むため、子どもたちが学びがいを感じ、教師が教えがいを実感

できる環境が求められております。

そのため、特に重視することを5点申し上げます。

1 連続性のある教育課程の編成

平成32年度は小学校、平成33年度は中学校で完全実施となる新学習指導要領へのスムーズな移行を継続してまいります。

特に、外国語教育につきましては、外国語指導助手を引き続き配置するとともに、中学校でのイングリッシュルームの開設や、小学校への外国語専科教員の継続配置を北海道教育委員会へ要望し、わかりやすく楽しい学習環境づくりに取り組んでまいります。

また、論理的に考える力を身につけることを目的とした、プログラミング教育の円滑な実施に向け、教職員研修を進めてまいります。

さらに、小学校間的小・小連携、中学校を含めた小・中連携を深め、教科に

おける継続的な学習を実施し、学力定着へ向けた教育課程の充実努めてまいります。

2 社会で生きるための確かな学力の育成

栗山の子どもたちがこれからの時代を生き抜く力を身に付けるために、教職員の各種研修に努め、資質・能力の向上を図るとともに、地域の教育資源、教育人材と連携し、主体的・対話的で深い学びのある授業づくりを進めてまいります。

学習環境の面では、学習活動をサポートする特別支援教育支援員を継続配置し、子どもたち一人ひとりに合った学習環境の提供を行うとともに、分かりやすい授業に向けて、学校のICT環境の充実を図ってまいります。

また、栗山町の人材・地域資源から学ぶ「ふるさと教育」を継続実施し、さまざまな体験の中から栗山をより深く学ぶ活動を推進す



町内5小中高校によるふるさとキャリア教育体験発表会

るほか、栗山独自のキャリア教育を推進し、栗山の未来を担う人材の育成を図ってまいります。

「コミュニケーション・スキル」につきましては、地域学校協働活動交付金を新設し、地域の特性を活かした活動をさらに促進することで、地域とともにある学校づくりを進めてまいります。

3 豊かな心と健やかでたくましいからだの成長を育む教育の推進

人を思いやる心や感動す

る心などの豊かな心を育むことができるよう、「特別の教科 道徳」の充実に努めるとともに、体験的な学習や、学校図書室や図書館司書を活用した読書活動を推進し、豊かな感性や創造性を育んでまいります。

また、「早寝・早起き・朝ごはん運動」など望ましい生活習慣の定着を進め、学校における体育の充実や部活動、少年団活動などを通して体力向上や運動の習慣化を推進してまいります。

本年度より、調理業務が民間委託となる学校給食セ

ンターにつきましては、施設や設備を計画的に改修しながら、引き続き安全・安心な給食の提供に努めるとともに、年1回、栗山町産食材のみを使った給食を提供してまいります。

4 子どもたちの教育を支える環境整備

教員が子どもと向き合う時間の確保に向け、「学校における働き方改革を推進するためのアクションプラン」に基づき、業務の改善を進めてまいります。

また、子どもたちが安心して学ぶことができる教育環境を整えるため、学校施設の計画的な修繕を進めるとともに、通学路の安全確保に努めてまいります。

さらに、保護者の負担軽減策として、就学援助制度に基づく支援や、スキー授業の実施に伴う支援を継続するとともに、子どもたちのスポーツ活動や文化活動など、さまざまな分野での活躍を支援するため、引き続き子ども夢づくり基金を活用してまいります。

活用してまいります。

5 栗山高等学校を支える活動の推進

近年の子どもの減少や学校選択の多様化などの影響から生徒数の減少が続く栗山高等学校に対し、生徒の資質向上を図るため部活動対外派遣費や各種模擬試験受験料の助成、「少年ジェット希望の翼」の栗高生卒の創設など、支援策を拡充してまいります。

また、栗山高等学校の将来的な在り方や、魅力ある学校づくりなどを町民と共に話し合う「北海道栗山高等学校の魅力づくり委員会」において、学校の特色を打ち出すために、地域の教育資源や人材との連携などについて調査・検討してまいります。

第2分野

人々の学びを支える社会教育

町民が生涯にわたり、さまざまな分野の学習活動に



スポーツ推進委員会を中心に展開している歩けあるけ運動

参画し、心豊かで活力に満ちあふれたまちづくりを進めるために、人々の主体的な学習活動を支える地域の環境づくりが強く求められております。

2 健康づくりを目指す生涯スポーツの振興

生涯を通じてスポーツに親しみ、心身ともに健康に過ごすことができるよう、スポーツ推進委員や体育協会などの連携を強化し、町民の皆さんがいつでも気軽にスポーツに取り組むことができる機会の充実に努めてまいります。

また、スポーツ施設の計画的な整備を進めるとともに、昨年、施設の老朽化に伴い営業休止いたしましたし

して充実を図ってまいります。

4 文化財の保存・活用及び文化振興の充実

本町にある貴重な文化財を保護・継承するため、新たな支援制度を創設するとともに、文化財保護委員の協力をいただきながら新たな文化財の発掘に努めてまいります。

また、芸術文化の鑑賞機会や活動機会の充実を図るため、文化連盟などと連携した総合文化祭の開催を継続するとともに、文化振興基金を活用した新たな支援制度により、町民の自主的な文化活動や芸術家の活動、伝統文化の継承などを支援してまいります。

5 地域で育む子どもの教育

子どもたちが、地域のリーダーとして、自ら積極的に地域社会に参画できるよう青少年育成会などの関係団体と連携し、スポーツや文化活動をはじめ、本町の特色あるさまざまな体験



これまで数多くの栗っ子を派遣している少年ジェット希望の翼

活動に取り組むリーダー研修事業や、くりやまキッズクラブ事業を推進するとともに、保護者を対象とした講座を開催してまいります。

また、地域住民が教育への理解を深める「ふるさと教育交流会」などを通じ、地域全体で子どもを育む環境を整えてまいります。

6 児童生徒の視野を広げる国際・地域間交流の推進

「国際感覚を持った栗っ子」を育むため、海外での生活や文化に触れる「少年ジェット希望の翼」を継続してまいります。

第3分野

郷土の素晴らしさを体験する自然体験教育

本町では、国蝶オオムラサキの生息が確認された昭和60年以来、次世代のため

また、外国語によるコミュニケーション能力の向上を図るため、福島県川俣町の子どもたちとの交流も併せた「英語コミュニケーションスキル研修」を継続してまいります。

に熱意ある町民が協働し、長年にわたる活動により栗山の豊かな自然環境が守り育てられております。

1 ふるさと教育の中核をなす自然体験教育の推進

10年目を迎える「ふるさと自然体験教育」につきましては、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスを拠点に、ハサンベツ地区、夕張川など身近な自然環境を活用し、各学校における各教科の学習内容に合わせた、ふるさと自然体験プログラム

2 人と自然が共生するまちづくりの推進

ハサンベツ里山や御大師山、ふるさといきものの里

た栗山町スキー場の今後の在り方につきましては、町民の皆さんの意見を聞きながら早急に判断してまいります。

3 図書館を活用した事業の展開

町民の皆さんが本に触れる環境を整えるため、ニーズを把握した図書の実施に努めるとともに、図書館システムの更新を図ってまいります。

就学前児童の保護者へ絵本リストを配付するなど、家庭で読書の習慣を身につける「家読(うちどく)」をはじめ、幅広い世代に対応した読書普及活動を推進してまいります。

また、学校での読書活動を促進するため、学校図書室専門司書を継続して配置し、ミニくりプロジェクトと併せて、学校図書室の充実に努めてまいります。

さらに、図書館を活用した美術・芸術作品展を開催し、多くの町民の皆さんに利用してもらえる施設と

オオムラサキ館、ファアブルの森など、「ふるさと自然体験教育」の重要なフィールドを計画的に整備するとともに、自然関係団体への支援や各団体と連携する仕組みづくりを進め、積極的な情報発信に努めてまいります。

また、教育委員会内に「ふるさと自然体験教育」を担当する専門職員を配置して、人と自然が共生するまちづくりを推進してまいります。

さらに、まちを挙げて豊かな自然環境を守り、次世代へと継承できるよう、自然環境保全再生に係る中長期計画を策定し、「人と自然が共生するまちづくり宣言」を目指してまいります。

第4分野

福祉のまちづくりを担う北海道介護福祉学校

北海道介護福祉学校につきましては、優れた介護福祉士を育成しながら、栗山町の福祉の向上のために、

4月1日付
北海道教育委員会発令

学校職員の異動

(敬称略)



【転入】()内は前任校

■校長

栗山小 長谷川道彦 (赤平：赤間小)

■教頭

角田小 杉島 亜紀 (美唄：東小※教頭昇任)
継立小 三浦新一郎 (北海道教育庁学校教育局)

■教諭

栗山小 安野 信人 (岩見沢：第二小)
佐藤 朋子 (岩見沢：東小)
小川富史江 (岩見沢：岩見沢小)
柏木麻美子 (岩見沢：岩見沢小)
磯部 俊彦 (奈井江：奈井江小)
向井 弘行 (岩見沢：中央小)
加藤 学 (岩見沢：日の出小)
角田小 片山 倫光 (岩見沢：第一小)
竹見 景子 (岩見沢：美園小)
継立小 畑山由美子 (三笠：岡山小)
鈴木 勝司 (岩見沢：美流渡小)
栗山中 角谷 良孝 (砂川：砂川中)
戸澤麻衣子 (岩見沢：緑中)
星 貴博 (美唄：南美唄中)
黒沼 祥文 (えりも：えりも中)
竹村 幸子 (岩見沢：美流渡中)

■事務

栗山小 高柳 次夫 (岩見沢：岩見沢小)
角田小 佐藤 幸夫 (美唄：茶志内小)
継立小 横山 賢 (上砂川：上砂川中)

■養護教諭

継立小 山本 和枝 (美唄：茶志内小)

【転出】()内は新任校

■校長

栗山小 吉田 政和 (岩見沢：第一小)

■教頭

角田小 堀 文彦 (長沼：長沼舞鶴小)
継立小 保谷 剛 (石狩：紅南小)

■教諭

栗山小 池田 裕樹 (岩見沢：第二小)
鳴海 洋之 (岩見沢：東小)
出口 昌文 (岩見沢：栗沢小)
富岡 生子 (岩見沢：日の出小)
立野亜佑美 (退職)
角田小 鈴木 翼 (砂川：教育委員会)
継立小 渡辺 敏昭 (岩見沢：日の出小)
栗山中 引地 良夫 (砂川：砂川中)
島 早苗 (岩見沢：緑中)
工藤 泉美 (岩見沢：東光中)
今野 信彦 (夕張：ゆうぱり小※教頭昇任)
石倉 陽 (岩見沢：緑中)

■事務

栗山小 近藤 俊彦 (退職)
角田小 織田 輝彦 (退職)
継立小 菅野 尚樹 (恵庭：和光小)

■養護教諭

継立小 福田 尚子 (岩見沢：上幌向中)

平成31年度 教育行政執行方針

町内の福祉施設の人材教育、小中高の福祉教育に、重要な機能を果たしてまいりました。

しかしながら、近年の高校生世代の減少や介護職離れなどから、介護福祉士を目指す学生が減少し、学校経営に大きな影響を与えている状況にあります。

このような情勢の中、今後の学校体制も含めて抜本的な見直しを行い、介護福祉学校の将来像を明確にしていかなければならないものと考えております。

そのため、特に重視することを2点申し上げます。



積極的に体験入学を行い、学生の受け入れ体制を強化 (介護福祉学校)

1 未来の介護福祉を担う学生の確保

介護福祉学校は、30年にわたる質の高い教育力を維持しながら、職業教育水準のさらなる向上を目指すとともに、学生の確保に向けては、全教職員による学校や施設訪問、民間企業を活用した取り組みを進め、地域社会の要望に応えられる質の高い介護福祉士の養成を行い、全道はもとより全国的にも中核的な養成校づくりを進めてまいります。

また、全国の養成校では、外国人留学生の受け入れが積極的に行われており、本

校も受け入れ体制の整備を引き続き進めるとともに、離職者訓練制度などによる社会人の学び直しの受け入れに向けた各種制度の周知を徹底し、入学者の増加を目指してまいります。

2 介護福祉学校の将来像

本校は、公立の介護福祉士養成校として、町内はもとより全道の地域社会に貢献する介護人材を送り出す重要な使命を果たしております。

今後は、さらなる介護福祉学校の魅力づくりに向け、国が認定する職業実践専門課程を目指すとともに、次のステージとなる学校教育法第1条校認定に向け、専門職短期大学や高等専門学校化への調査・研究に加え、福祉系大学との連携について検討してまいります。

結びに、平成31年度に向けた教育長並びに教育委員4名の決意の一端を申し上げます。



私も5名は、これからも町民の皆さんの声にしっかりと耳を傾け、町民の教育に対する熱い想いを受け止めながら、「行動する教育委員会」の姿勢のもと、栗山の未来を担う子どもたちの成長を支援するとともに、栗山に暮らす町民の皆さんが心豊かに生涯にわたって

学ぶことができる生涯学習社会の実現のため、町民の創意に基づく栗山の教育を推進いたします。町民の皆さん、議員の皆さん、並びに関係機関・団体の皆さんのご指導とご協力を心からお願い申し上げます。平成31年度の教育行政執行方針いたします。

議会の動き



平成31年第3回栗山町議会定例会で、次の議案が審議されました。

議案

▼平成30年度栗山町一般会計補正予算(第8号)
歳入歳出予算から687万1千円を減額し、総額を89億3616万円とするもので、主な内容は、杵臼本線道路改良工事の減額などに係る補正です。

▼平成30年度栗山町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
歳入歳出予算から4265万5千円を減額し、総額を16億1992万4千円とするもので、主な内容は、療養給付費等の実績見込みなどによる補正です。

▼平成30年度北海道介護福祉学校特別会計補正予算(第5号)
歳入歳出予算から388万3千円を減額し、総額を1億2082万1千円とするもので、主な内容は、学生数の減に伴う補正です。

▼平成30年度栗山町介護保険特別会計補正予算(第3号)
歳入歳出予算から7445万8千円を減額し、総額を13億6073万3千円とするもので、主な内容は、介護サービス費の減額に係る補正です。

▼平成30年度栗山町工業団地造成事業特別会計補正予算(第1号)
歳入歳出予算から1997万8千円を減額し、総額を234万2千円とするもので、主な内容は、第4工業団地造成事業費の実績に伴う補正です。

▼平成30年度栗山町水道事業会計補正予算(第3号)
資本的収入から596万円を減額し、総額を2億669万1千円、資本的支出から2110万3千円を減額し、総額を4億2869万1千円とするものです。

▼平成30年度栗山町下水道事業会計補正予算(第4号)
下水道事業資本的収入から1億4370万円を減額し、その総額を2億4884万3千円とし、特定環境保全公共下水道事業資本的収入に350万円を追加し、その総額を2390万5千円とし、個別排水処理施設事業資本的収入におきまして、730万円を追加し、その総額を2417万5千円とするものとし、下水道事業資本的支出から1億6430万円を減額し、その総額を4億9184万3千円とするものです。

▼平成31年度栗山町一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、北海道介護福祉学校特別会計予算、介護保険特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、住宅団地造成事業特別会計予算、工業団地造成事業特別会計予算、水道事業会計予算、下水道事業会計予算
以上は、平成31年度各会計予算審査特別委員会で審議され、本会議で可決されました。

▼特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
特別職の給料などの独自削減期間を3年間延長するものです。

▼職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
職員の時間外勤務労働の支給額算出に関する改正を行うとともに、職員手当のうち、住居手当などの削減および期末手当に係る役職加算の凍結を解除するものです。

▼職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
職員の時間外労働の上限規制等の導入に伴う条例改正です。

▼災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
災害援護資金の、据置期間経過後の利率を年3%から1.5%とする条例改正です。

▼栗山町高齢者介護福祉金支給条例の一部を改正する条例



平成27年度以降、国が低所得者の介護保険料の軽減強化に取り組んでいる状況を踏まえ、支給額の見直し等を行うものです。

▼栗山町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
放課後児童支援員の資格要件の改正です。

▼栗山町水道事業給水条例の一部を改正する条例
水道事業布設工事監督者等の資格要件の改正です。

▼財産の取得について
都市再生整備計画事業における、栗山駅南交流拠点施設として活用するために取得するものです。

▼町道の認定について
松風18線の1路線の認定に係るものです。

▼平成30年度栗山町一般会計補正(第9号)
6款1項農業費の「被災農業者向け経営体育成支援事業」及び11款3項公共施設・公用施設災害復旧費の「泉記念館災害復旧事業」の2件につきまして、いずれも今年度内に事業が完了しない見込みであることから、

翌年度に繰り越すものです。

▼平成31年度栗山町一般会計補正(第1号)
歳入歳出予算に197万2千円を追加し、総額を85億1297万2千円とするもので、主な内容は、風しんの感染拡大防止対策に係る補正です。

▼町長及び副町長の給料の特例に関する条例
昨年発覚した「職員の公用車の車検切れ公務使用」、「介護保険料の賦課誤り」など、相次ぐ不祥事により、町民の信頼を大きく損ね、本町の信用を失墜させた事態の発生に対し、特別職の責任を明確にするため、本年4月分限り給料月額を町長については、現行10%の減給とし、副町長については、現行5%の減給に5%を追加して10%の減給とするものです。

報告

▼平成31年度一般財団法人栗山町農業振興公社事業計画の報告について

第19回統一地方選挙

大切にしていますか、あなたの一票。
みんなで投票。みんなで参加。

北海道知事選挙および
北海道議会議員選挙

投票日 **4月7日(日)**

投票時間 午前7時から午後7時まで

- ◆北海道知事選挙 / 告示日 3月21日(木)
- ◆北海道議会議員選挙 / 告示日 3月29日(金)

◆期日前投票

- ◇それぞれの選挙の告示日の翌日から投票日の前日まで
- ◇受付時間は、午前8時30分から午後8時まで
- ◇場所：町選挙管理委員会室（役場庁舎1階）

◆投票所

- ◇投票所入場券に記載されている指定の投票所で投票してください。

栗山町議会議員選挙

投票日 **4月21日(日)**

投票時間 午前7時から午後7時まで

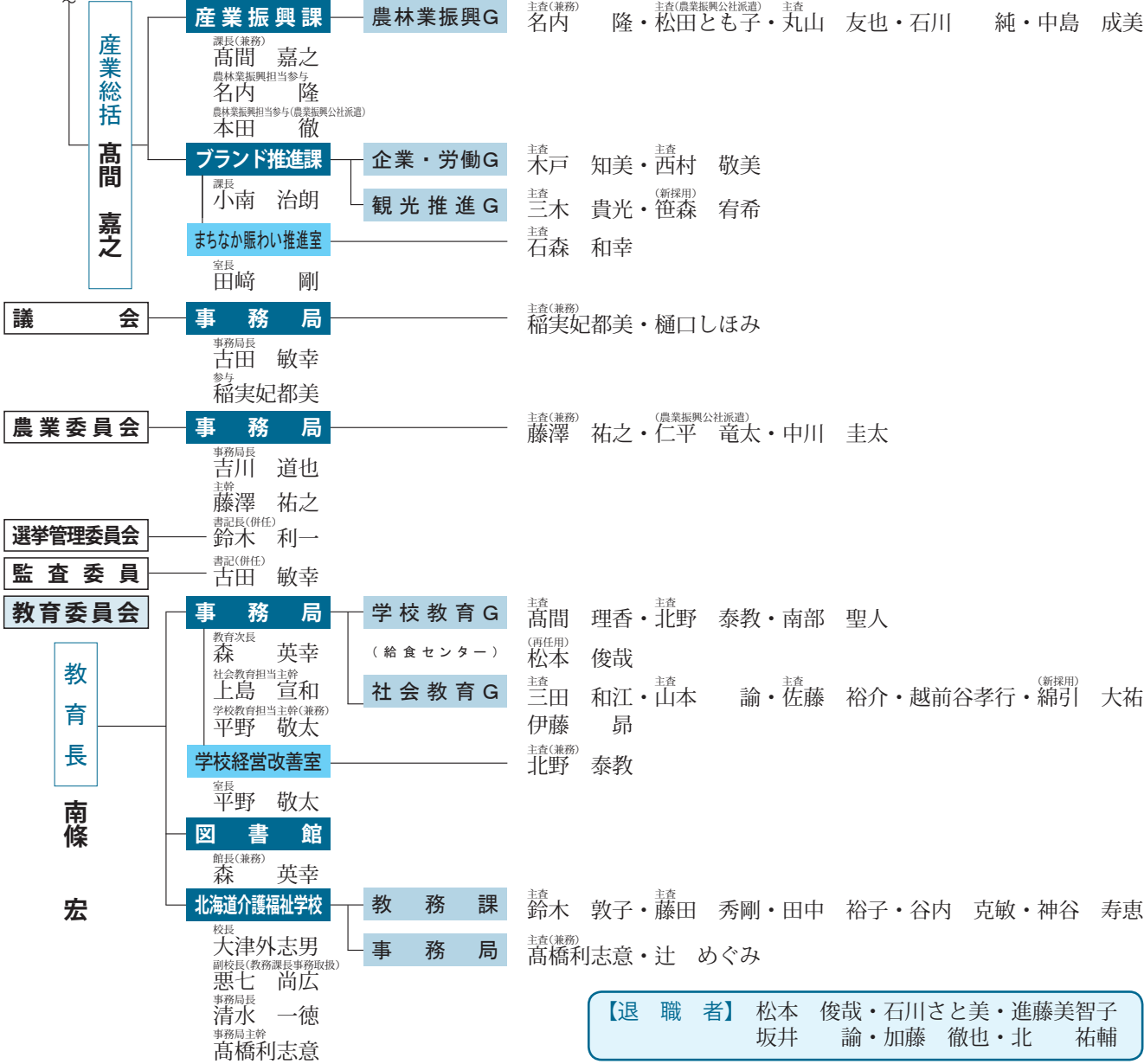
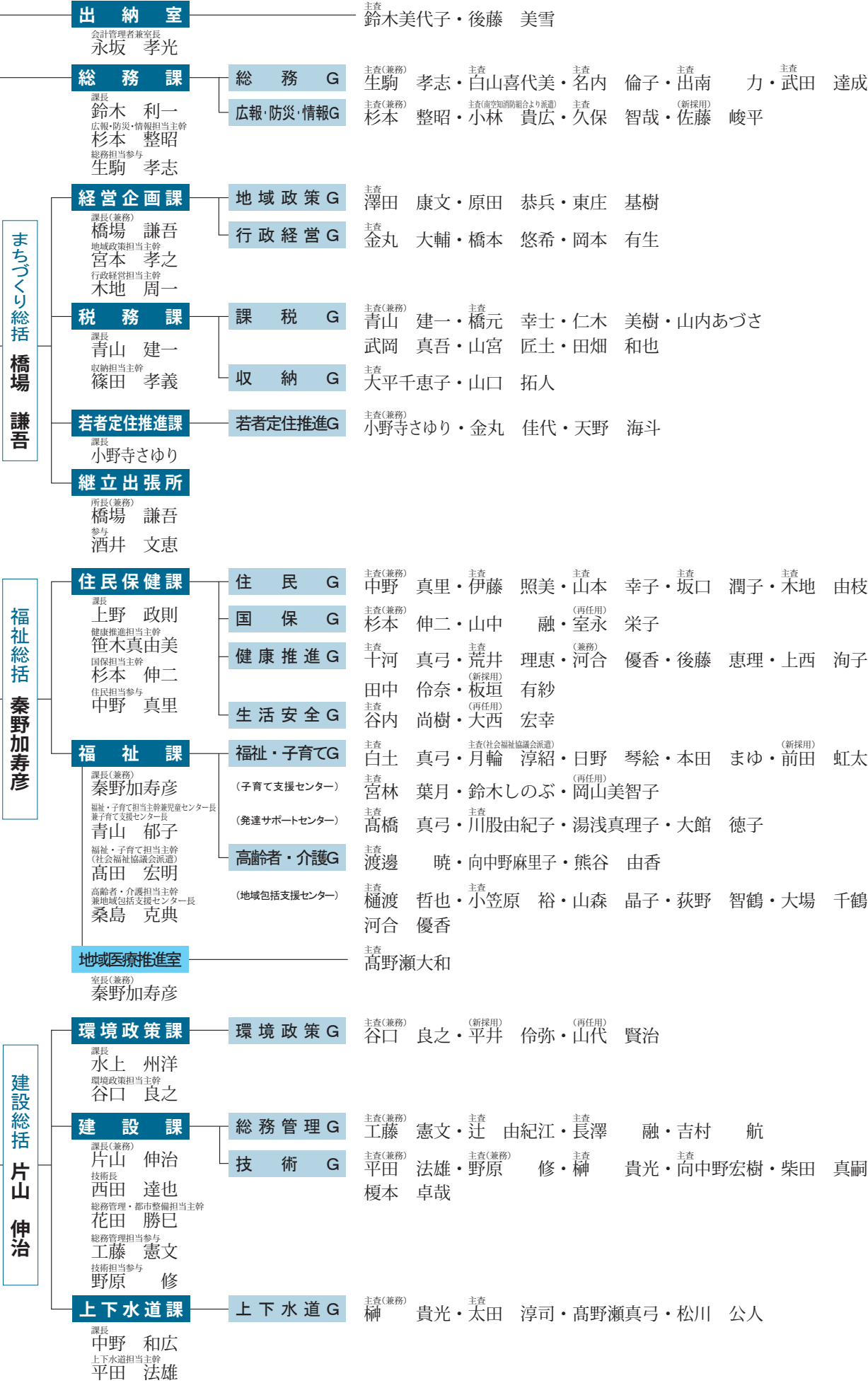
- ◆栗山町議会議員選挙 / 告示日 4月16日(火)

【問い合わせ】

町選挙管理委員会 ☎ 72-1362

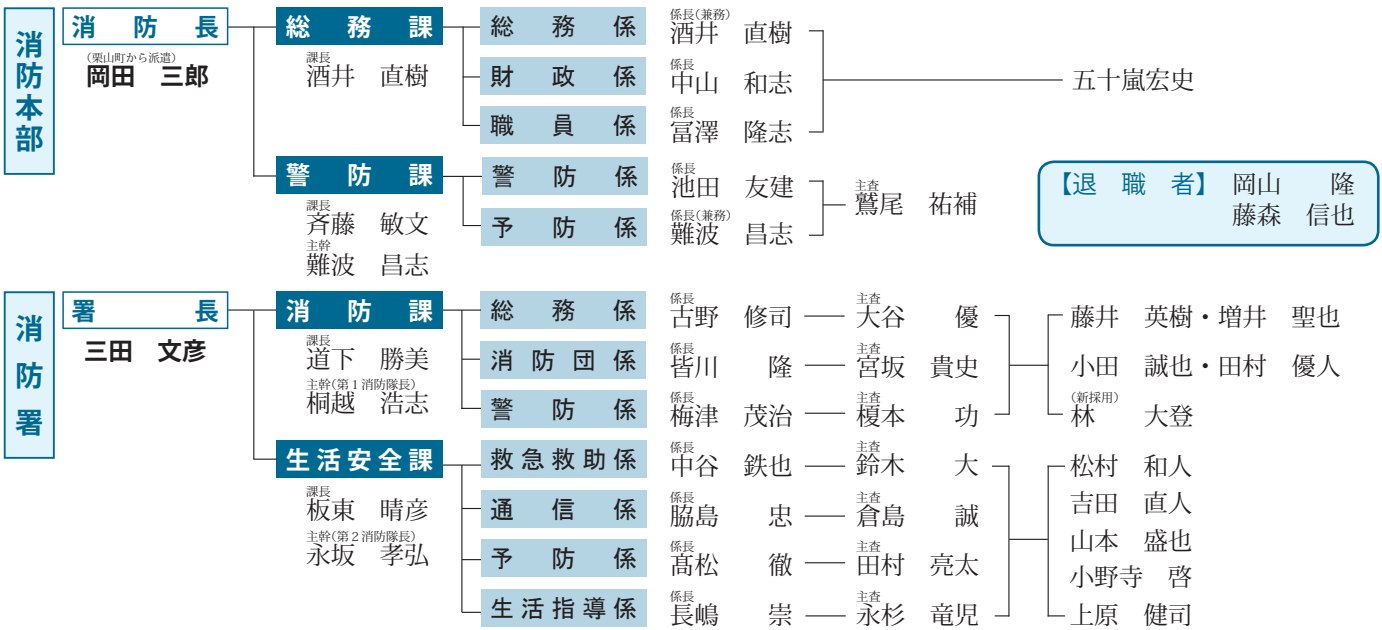
町 長 佐々木 学

副 町 長 三浦 匠



【退 職 者】 松本 俊哉・石川さと美・進藤美智子
坂井 諭・加藤 徹也・北 祐輔

南空知消防組合 職員の配置 (平成 31 年 4 月 1 日現在)



【退 職 者】 岡山 隆
藤森 信也

募集中

町民参加の機会を広げるため、各種審議会・委員会などを公募しています

▶ 栗山町国民健康保険運営協議会

国民健康保険税、保険給付の種類および内容の変更、国保都道府県化などについて協議するため、次のとおり委員を募集します。

【公募人数】 3人（総委員数9人以内）

【任期】 6月1日から平成34年5月31日まで（3年間）

【会議など】 平日の夜間（60分程度）年2回予定。会議1回出席につき4,000円の謝礼

【申込期限】 4月19日（金）必着

【応募資格】

町内に在住、在勤または在学されている満18歳以上の方

※3機関以上の町の審議会・委員会などの委員の方は応募できません。

【応募方法】

専用の申込書に必要事項を記入し、下記申込先まで提出

※申込書は下記申込先でお渡しするほか、町ホームページからもダウンロードできます。

※申込書の提出は、郵送、FAX、Eメールいずれかでお願いします。

※申込書は返却しません。

【決定方法】 申込書による書類選考および面談

【申込先・問い合わせ】

町住民保健課国保グループ

☎ 73-7508 FAX73-2266

Eメール kokuho-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

困ったら
一人で悩まないで

行政相談を行います

■行政と皆さんをつなぐパイプ役

行政相談委員は、皆さんから年金、税金、登記、道路、河川、窓口サービスなど、国や地方業務の苦情・要望・意見をお聞きして、改善を図ります。

■相談は無料で、秘密を守ります

相談窓口はもちろん、電話や手紙などでも相談を受け付けます。お気軽に行政相談委員にお申し出ください。



■行政相談委員 大島 政勝さん
湯地 ☎ 72-5110



行政相談委員とは・・・

総務大臣から委嘱を受けた民間有識者で、住民の相談相手として、国の仕事に関する苦情や要望を受け付け、その解決を図る行政相談業務を行います。

【問い合わせ】

町総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501

平成31年度 行政相談日程

【大島相談委員】

月日	時間	場所
4月 2日（火）	10:00 ～ 12:00	農村環境 改善センター 1階 研修室A
6月 4日（火）		
8月 6日（火）		
10月 1日（火）		
12月 3日（火）		
2月 4日（火）		

介護保険料の賦課誤りについて

平成30年度介護保険料について、一部保険料に誤りがあり、保険料を多く納めていただいていたことが判明しました。

町民皆様の信頼を損なうこととなり、深く反省しお詫び申し上げます。

今後は、このようなことがないよう再発防止策を徹底し、適正な事務処理に努めてまいります。

《対象となる方》

平成30年度の介護保険料が第1段階に該当する皆様が対象となります。

1. 概要

栗山町の介護保険料は所得に応じて9段階の料金設定としており、各段階の保険料は第5段階を基準額（61,900円）として、その基準額に、段階に応じた割合を乗じて算出しています。

今回の保険料の賦課誤りは、第1段階の方の保険料について、基準額に乗じる割合0.5を、軽減対策の特例により0.45へ変更すべきところ、特例適用前の0.5で保険料を賦課していたことによるものです。

○第1段階の保険料の誤り

【誤】 介護保険料年額 30,900円（基準額の0.5）

【正】 介護保険料年額 27,800円（基準額の0.45） 差額 3,100円

2. 対象人数及び金額

実対象人数 951人、還付額合計 2,845,900円

3. 今後の対応について

平成31年4月上旬に対象者へお詫び状と還付金の振込先を記載する書類、返信用封筒を郵送します。封書が届いた方は、お手数ですが、還付金の振込先を記入のうえ、返信用封筒で返送願います。

平成31年5月末日までに対象者全員に対し、多く納めていただいた保険料をお返しする予定です。

4. 再発防止について

このたびの賦課誤りは、二度とあってはならないことであります。今後、事務処理体制および関係各課の相互チェック体制の強化に努め、再発防止策を徹底し、全職員一丸となって町民皆様の信頼回復に向け取り組んでまいります。

※この手続きに便乗した還付金詐欺等にご注意願います。電話による還付金のご案内、ATMでの操作をお願いすることはございません。

【問い合わせ】

町福祉課 高齢者・介護グループ ☎ 73-7507



8人の2期生が誕生 くりやまサポーター任命式

町が策定した「くりやま若者シティプロモーション事業アクションプラン」の一環として、まちの魅力を広く発信し、くりやまファンのネットワーキングを行う担い手を育成しようとする3月2日、「くりやまサポーター育成事業発表会および任命式」が役場会議室で行われました。10〜30代の2期生計8人が応募。これまでワークショップなどを行ってきた。任命式では出席した6人が佐々木学町長から委嘱状とバッジを受け取りました。8人は今後、提案したプランをもとに情報発信などを行っていきます。



①出席者による記念撮影
②佐々木町長から委嘱状が手渡される

バレーボールを寄贈 栗山工業団地企業協議会

栗山工業団地企業協議会が3月12日、バレーボールスポーツ少年団へ中学生用のバレーボール計6個を贈りました。同協議会は工業団地内にある事業所の24社で構成され、地域産業の振興を主な目的として昭和56年に設立。青少年育成のために、これまで町内の

スポーツ少年団へ多くの支援を行ってきました。今回は中学生に向けて寄贈。贈呈式では同協議会の松原正和会長からバレーボールが手渡され、同団キャプテンの木戸那優さんは「感謝の気持ちを忘れずに少年団活動を頑張りたいです」とお礼の言葉を述べました。



同協議会の松原会長からバレーボールを受け取る木戸さん

職人技で切れ味再生 包丁研ぎボランティア

高齢者世帯などを対象とした「包丁研ぎ」のボランティア活動が3月6日、役場営繕室で行われました。町民生委員児童委員協議会と町技能協会により毎年行っている奉仕活動で今回が28回目。民生委員が担当地区を回って集めた包丁143本を、技能協会

の会員9人が、と石や電動研磨機を使って約2時間半にわたり慣れた手つきで研ぎあげました。作業を終えた町技能協会の山崎信治会長は「切れ味が戻った包丁をケガなく安心して使ってもらいたいです」と話していました。



慣れた手つきで包丁を研ぐ技能協会の会員

町内の新スポット巡る くりやま農業女性塾第7回講座

町内の農家に嫁いだ女性やま農業女性塾の講座が3月15日に開催されました。「くりやま新スポット巡り」と題し、町内施設の見学および体験ツアーを実施。はじめに、地域おこし協力隊が開設したカフェ「くりとくら」を見学。続いて訪れた、町が運営する

ハンドメイド雑貨店「くりやまクリエイターズマーカーケッ」では、ハーバリウムコーディネート講師の鈴木環妃（たまき）さんを講師に、ハーバリウムとジェルフラワーライトの制作を体験。参加した後藤さやかさんは「良い物ができて楽しかったです」と話していました。



講師の鈴木環妃さんのアドバイスを受ける女性塾の参加者

春の訪れ歌に乗せて 栗山少女少女合唱団

今年で15周年を迎えた栗山少女少女合唱団「春のロビーコンサート」が3月24日、カルチャープラザ「Eki」で開かれ、聴衆を魅了しました。同合唱団は栗山、長沼の小中高生が所属。ゲストに昨年に続き2回目の出演となる渡邊珠里さんを招き、3部構成で実施されました。同団

10人は春の訪れを感じさせる「旅立ちの日に」や「手紙〜拝啓十五の君へ〜」などの楽曲8曲を、渡邊さんは「歌劇『ドンパスクワレ』より」など計3曲を披露。透明感と迫力のある歌声はロビー全体に響き渡り、集まった観客約40人からは大きな拍手が送られました。



陶芸同好会の会員が趣向を凝らして作り上げた作品を鑑賞

個性豊かな作品が並ぶ 陶芸同好会

栗山陶芸同好会による「春の作陶展」が、3月21日から24日まで、カルチャープラザ「Eki」で開催されました。同会員が制作発表の場として毎年開催しているもので、コーヒーカップや皿、花瓶のほか、中に明かりを入れて楽しむランプシェードなど約

90点が並べられました。また、形や大きさがさまざまな「ふくろうコーナー」も設けられ、来場者は一足早い春の雰囲気を楽しんでいました。古瀬一芳会長は「会員の個性豊かな作品がとても魅力的です」と話していました。



①ゲストの渡邊さんと少女少女合唱団による「花は咲く」を披露
②ピアニストの永岡真佐子さんの指揮のもと「群青」を合唱



生活・安全

安全で安心なまちを目指して

【問い合わせ】
町住民保健課
生活安全
グループ
☎ 73-7510

●新入学（園）の交通安全運動

◆運動期間

4月5日（金）～12日（金）

4月に入り入学式を迎えるなど、新入学児童の通学が始まります。

本町では、期間中に通学時の街頭指導などを行い、交通ルールに不慣れな子どもたちや高齢者が交通事故に遭わないよう交通安全運動を実施します。

地域全体で、通園・通学する子どもたちを悲惨な交通事故から守りましょう。

●春の全国交通安全運動

◆運動期間

5月11日（土）～20日（月）

※例年4月に実施していますが、大型連休の関係で今年は5月に実施します。

※5月20日（月）は「交通事故死ゼロを目指す日」です。正しいマナー

や交通ルールを守り交通事故死（ゼロ）を目指しましょう！

◆年間スローガン

ストップ・ザ・交通事故

（めざせ安全で安心な北海道）

◆運動の重点

○高齢者の事故防止

○飲酒運転の根絶

○スピードダウン

○シートベルト全席着用

○自転車の安全利用

○居眠り運転防止

○デイ・ライト

●野犬掃とうを行います

放し飼いの犬は、野犬とみなし捕獲処分しますので、放し飼いないようご注意ください。

◆期間

4月1日（月）～平成32年3月31日（火）

◆区域

町内全域

ごみ分別への ご協力をお願いします

「環境センター」 への処分方法について

【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策
グループ
☎ 73-7511

②事業所ごみ

○「生ごみ」「炭にできるごみ」「炭にできないごみ」

100kgにつき800円

○右記以外の資源物

100kgにつき400円

※申請が必要となります。ごみの内容などを確認するため、必ず町環境政策課または南部公民館で申請をして許可証を受け取ってから搬入してください。（持ち物不要）

※受け入れすることができない「適正処理困難物」は、町ホームページ、または町ごみ分別冊子（家庭ごみの「分け方・出し方」（16ページ））でご確認ください。

※必ず分別した状態で搬入してください。（町指定ごみ袋に入れる必要はありません）

春の全町一斉清掃

4月14日（日）7:00～

※6:45に打ち上げ花火で合図します。（雨天決行）
※詳しくは、各町内会・自治会経由でお知らせします。
※一斉清掃での家庭ごみの収集は行っていないので、排出はご遠慮ください。



春の火災予防運動

運動期間

4月20日（土）～30日（火）

【問い合わせ】南空知消防組合消防署
生活安全課予防係
☎ 72-0150

全国統一防災標語

「忘れてない？サイフにスマホに火の確認」

全道一斉に春の火災予防運動が行われます。

この時季は非常に空気が乾燥しやすく、ちょっとした不注意から火災につながります。日ごろから防火を心がけ、尊い命や大切な財産を守りましょう。

住宅用火災警報器の点検をお願いします

平成16年に消防法が改正され、一般家庭の住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されてから、今年で15年が経過します。

住宅用火災警報器の電池寿命は10年が目安となっていますので、定期的な点検で電池の交換を行うか、本体の交換を実施してください。

また、住宅用火災警報器をまだ設置していない住宅がありましたら、早めの設置をお願いします。

堆肥

「栗肥土」春の特別販売

4月6日・20日（土）

9:00～11:00

【場所】町役場車庫前

【価格】10kg袋 300円

※各日1,000袋ずつ販売する予定です。
※無くなり次第販売を終了します。



第5回 くりやま景観フォトコン 作品募集中

【締切】
平成31年5月31日（金）

大募集

町内の景観写真

平成30年5月1日以降に栗山町内で撮影された写真をご応募ください。住所年齢問わず誰でも応募可能。ランプリには2万円相当の町特産品を贈呈！こども賞アリ！
※詳しくは町ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】町建設課技術グループ
☎ 73-7513



元気が一番

保健のお知らせ

【問い合わせ】
町住民保健課
健康推進
グループ
☎ 73-2256

「元気が一番！保健サービスガイド」
をご覧ください！

今月号の広報に「元気が一番！
保健サービスガイド」を折り込み
しました。

健康診断は病気の有無だけでなく、
自分の体の状態を知り、生活
習慣病の重症度がわかります。

日程や健診医療機関は下記およ
び「元気が一番！保健サービスガ
イド」4～7ページを参考に
自身にあった健診をお選びく
ださい。

集団検診では、各種がん検診も
セットで受診できます。

【表1】 栗山町で受けられる健康診査

健診名	対象	料金	受診券
特定健診	栗山町国民健康保険加入者 2019年度内40～74歳 (昭和20年4月1日～ 昭和55年3月31日) ※昭和20年3月31日生まれ 以前の方で健診当日に74歳 の方	集団：1,400円 個別：1,500円 40歳初回は無料 3年連続3年目は無料	緑色
生活習慣病 予防検診	栗山町国民健康保険加入者 2019年度内35～39歳 (昭和55年4月1日～ 昭和60年3月31日)	集団：1,400円 個別：1,500円	水色
29歳・34歳 無料検診	栗山町民 29歳(平成2年4月1日～ 平成3年3月31日) 34歳(昭和60年4月1日～ 昭和61年3月31日)	無料	黄色
いきいき検診	後期高齢者医療制度加入の方	700円	なし



保健福祉のコラム

永山歯科医院 院長

永山 裕



日本歯科医師会啓発活動

8020運動とは？

いつまでもおいしいものを食べ
続けるための元気な歯は、日々
の手入れから。

平成元年より厚生省(当時)と
日本歯科医師会が推進している
「80歳になっても20本以上自分の
歯を保とう」という運動です。20
本以上の歯があれば、食生活にほ
ぼ満足することができると言われ
ています。

そのため、「生涯、自分の歯で
食べる楽しみを味わえるように」
との願いを込めてこの運動が始ま
りました。楽しく充実した食生
活を送り続けるためには、妊産婦
を含めて生まれてから亡くなるま
での全てのライフステージで健康
な歯を保つことが大切です。ぜひ
8020を目指してください。

日本歯科医師会では、高齢に
なっても豊かに楽しく過ごしてい
ただくために、いつまでも自分の
歯で、自分の口から食事をとるこ

とが最も大切なことであると考え
て、診療所や地域におけるいろい
ろなお口の健康を保持・増進する
活動によって8020運動を推進
しています。

8020達成率は、運動開始当
初は7%程度(平均残存歯数は4
～5本)でしたが、厚生労働省の
調査(平成17年歯科疾患実態調査)
では、80～84歳の8020達成率
は21.1%で85歳以上だと8.3%
にまで伸びました。また、厚生労
働省の「健康日本21」では中間目
標として8020達成率20%を掲
げましたが、平成19年に出された
中間報告では、それを上回る25%
を達成しました。

その後、平成29年6月に厚生労
働省が発表した歯科疾患実態調査
(2016年調査)では、達成者
が51.2%となりました。

歯を失う原因で最も多いのが歯
周病です。生活習慣病と言われる

集団検診(サービスガイド10～11ページ)

健診機関(場所)	日程
結核予防会 (総合福祉センター「しゃるる」)	9月20日(金) 12月15日(日) 12月16日(月) 女性限定♪ 6月15日(土) 9月19日(木)
対がん協会 (総合福祉センター「しゃるる」)	7月5日(金) 10月31日(木) 1月24日(金)
対がん協会 (札幌がん検診センター) ※役場から送迎バスが出ます。	8月1日(木) 11月18日(月)

個別検診(サービスガイド4～7ページ)

健診機関(場所)	日程
栗山赤十字病院	通年
板垣医院	
梶整形外科医院	
長岡外科整形外科医院	
つぎたてクリニック	対がん協会 (札幌がん検診センター) ※心電図・眼底検査を含みます。
対がん協会 (札幌がん検診センター) ※心電図・眼底検査を含みます。	



元気が一番！保健サービスガイド

この病気は、初期を含めると成人
の80%以上がかかっています。(厚
生労働省平成17年歯科疾患実態調
査)。日頃の仕事の忙しさに任せ
て、「暴飲暴食」や「不規則な生活」
など、日常の生活習慣の乱れが歯
周病につながりますので、毎日の
チェックが重要です。

個々の自覚が大事で、予防はや
る気から始まります。歯磨きなど
毎日の手入れと併せて、口の中の
衛生指導などを行っている歯科医
院に定期的に通う習慣を身につけ
てみてはいかがでしょうか。

そして、「食べた後や寝る前に
磨く」といった基本的なことも忘
れてはいけません。例えば、歯
磨きなどの正しい方法や、歯磨き
などと併用すると良いオーラルリ
ンスなどの使い方など、かかりつ
けの歯科医師に相談してみてください。

現在、日本歯科医師会では、
8020運動の次なるステップと
して、**8020健康長寿社会の実現へ**

「みなし健診」のご案内

「医療機関で検査しているから健
診は受けなくても大丈夫。」という
生活習慣病で通院中の特定健診対
象者の方に、みなし健診がありま
す。情報提供書(A3ピンク色の紙)
を病院に持参し、不足となる検査
を追加実施し、医師からの判定を
もらい、特定健診を受診したもの
として取り扱う仕組みです。

健診結果をもとに、無理をしな
いで数値を正常に戻すお手伝いを
させていただくとともに、健康管
理を支援する取り組みの検討に活
用させていただきます。

また、病気の重症化を予防し、
医療費を低く抑えることができます。

みなし健診をご希望の方は、お
電話でご連絡いただくか、採血検
査の結果を持参のうえ、役場③番
窓口までお越しください。

献血のお知らせ(4月17日(水))

- 場所・時間
- ・南空知消防組合消防署
午前9時半～10時半
 - ・介護福祉学校 正午～午後1時
 - ・JAそらち南継立出張所
午後1時半～2時半
 - ・栗山赤十字病院 午後3時～4時半

して、「8020健康長寿社会」
の実現を目指しています。それ
は、歯周病などの重症化を防ぎ、
8020達成者を増やし、健康長
寿社会を目指すということです。

8020達成者は非達成者より
も生活の質(QOL)を良好に保
ち、社会活動意欲があるとの調査
結果や、残っている歯の本数が多
いほど寿命が長いという調査結果
もあります。

達成できなくても

仮に8020を達成できなかった
方も、しっかりと噛み合い、き
ちんと噛むことができる義歯(入
れ歯)などを入れて口の中の状態
を良好に保つことで、20本あるの
と同程度の効果が得られます。義
歯を含めた歯で食べ物をしっかり
噛むことができれば全身の栄養状
態も良好になりますし、よく噛む
ことで脳が活性化され、認知症の
リスクが軽減するという調査結果
も出ています。

いつまでもおいしく食べ続け、
健康寿命を延ばすためにも定期的
にかかりつけの歯科医院に行き、
口の中の健康を保ちましょう。

◆日本歯科医師会ホームページより

※栗山町地域医療協議会のご協力により、「リレー方式」で連載しています。

くりやま老舗まつり

4月13日(土)
10:00～16:00

4月14日(日)
10:00～15:00

栗山が誇る老舗「北の錦」小林酒造と「日本一きびだんご」谷田製菓が織りなす一大イベントを今年も盛大に開催します。

他にも町内各所でイベントを同時開催。皆様のご来場をお待ちしています。

※詳しい内容はホームページに掲載されています。

※第31回酒蔵まつり

- 【場所】小林酒造株式会社(錦3) ☎ 72-1001
- ・国の有形文化財酒蔵群の一般開放
 - ・北の錦特別限定酒販売
 - ・搾りたて、にがり酒、限定大吟醸などの有料ショット販売
 - ・露店(富士宮焼きそば、海鮮焼き、キノコ汁など)
 - ・郷土芸能(よさこい、太鼓など)

※本格手打ちそばまつり

- 【場所】まちの駅「栗夢プラザ」(中央2) ☎ 73-5515
- ・手打ちそばの販売(お持ち帰り可)
 - ・北の錦特別限定酒販売
 - ・おでん、つきたてあん餅の販売

※第21回きびだんごまつり

- 【場所】谷田製菓株式会社(錦3) ☎ 72-1234
- ・工場見学、昔ながらのきびだんご作り実演
 - ・きびだんごの試食、栗山銘菓の販売

※吟醸酒風呂(小林酒造の酒粕使用)

- 【場所】天然温泉くりやま(ホテルパラダイスヒルズ)(湯地) ☎ 72-1123
- 期 間: 4月13日(土)～14日(日) 2日間
時 間: 7:00～22:00
入浴料: 大人 650円 小学生 350円

※栗山みのり太鼓 祝い太鼓演奏

- 【場所】ふるさと田舎まつり2019会場
- 日 時: 4月14日(日) 12:00～14:00
(雨天時はカルチャープラザ「Eki」1階多目的ホール)
- ゲスト: 風雪太鼓(札幌市)
羊蹄太鼓保存会 鼓流(倶知安町)
厚真郷芸保存会(厚真町 特別ゲスト)

※無料巡回バスを運行します!

- 【バス発着場】
- ・JR栗山駅
 - ・まちの駅「栗夢プラザ」前(中央2)
 - ・ホテルパラダイスヒルズ(湯地)【臨時駐車場有】
 - ・栗山公園(桜丘2)【臨時駐車場有】
- ※JR栗山駅から各会場までは徒歩となります。

同時開催!

ふるさと田舎まつり2019

平成28年から新たに開始した、一市四町(夕張市、栗山町、由仁町、長沼町、南幌町)観光資源の発信を目的とし開催しています。グルメコーナーや、地域の魅力大抽選会など多数のイベントをご用意しています。

【日 時】4月13日(土) 10:00～16:00
14日(日) 10:00～15:00

【場 所】カルチャープラザ「Eki」

【問い合わせ】☎ 090-5988-9957
仲野まで

飲酒運転は絶対におやめください。また、まつり周辺の違法駐車・無断駐車は絶対にしないでください。

VOL.88

こんにちは! 私たち栗山青年会議所です

ふるさと田舎まつりを担当します

こんにちは! 本年度、たから意識確立委員会の委員長を務めます吉川征希です。

私たちの委員会では、4月13日、14日の二日間にわたり、くりやま老舗まつりと同日開催する「ふるさと田舎まつり2019」を担当します。

「ふるさと田舎まつり」は、南々空知一市四町の観光資源とこの地域で活躍する人材を、食の魅力を通して地域の内外へ広く発信していくお祭りです。私自身、故郷の食と自然を愛する出店者の一人としても、平成最後となる「ふるさと田舎まつり」を今まで以上に盛り上げて行きたいと思っています。



会場は、昨年に引き続き、くりやまカルチャープラザ「Eki」前での開催となり、「第



8回栗山監督杯争奪うまいもんグランプリ」をはじめ、ご来場の皆さんがワクワクするような楽しいイベントを企画しています。皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

魅力ある人材や食は、この地域の「たから」です。私たちは、地域の「たから」を発信し、「観る」「食べる」「遊ぶ」「暮らす」のきつけづくりをしていきます。

今後とも、栗山青年会議所へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



No.12

JR室蘭線の利用促進を目指して

公共交通で出かけよう!

くりやま老舗まつりが行われる4月13日(土)、14日(日)の両日、JR北海道では、北海道ゆかりの草花や動物が描かれた特別車両「花の恵み号」を増結し、運行します。

ぜひ、この機会に「花の恵み号」をご覧ください。くりやまの春まつりを楽しんではいかがでしょうか。

※なお、「花の恵み号」は天候などの状況で変更となる場合があります。

【問い合わせ】

町経営企画課地域政策グループ
☎ 7502

【JR 室蘭線時刻表】

〈上り〉 岩見沢駅→苫小牧駅 方面

岩見沢発	栗山発	苫小牧着
9:03	9:26	10:31
※12:52	13:15	14:15

〈下り〉 苫小牧駅→岩見沢駅 方面

苫小牧発	栗山発	岩見沢着
※8:37	9:38	10:01
13:26	14:28	14:50

※印は花の恵み増結ダイヤです。



防災コラム

No.1

気象庁では、より充実した気象情報を提供するため、6月から「2週間気温予報」と「早期天候情報」を新しく提供する予定です。

また、5日後から14日後に著しい高温や低温が見込まれる場合、従来の「異常天候早期警戒情報」に替わり「早期天候情報」を気象庁ホームページで発表します。

著しい高温・低温は、農業、電力、製造・販売などの産業界に影響を与えるだけでなく、猛暑や寒波などは生活にも大きく影響します。早めの対策をするためにも、ぜひご活用ください。

今年の6月から気温の予報が変わります

「2週間気温予報」の特徴
①2週間先までの予報を毎日発表

日々の「高温・低温」、「低温・高温」などの気温変化の傾向がわかりやすくなります。

②対象地点毎に最高・最低気温を予想

平均気温（5日間平均の地域平年差）の予想に加えて対象地点ごとの最高・最低気温も予想することで、気温を直接確認でき、イメージがしやすくなります。

③実況から予報までをワンストップで表示

7日前から2週間先までの気温をワンストップで表示するので、気温の推移がわかりやすくなります。

【問い合わせ】

町総務課

広報・防災・情報グループ

☎7501

札幌管区気象台気象防災部

地球環境・海洋課

☎011(611) 6174

表彰 功績をたたえて

北海道産業貢献賞



八手 健治さん（継立：写真右）

長きにわたり交通安全指導員として従事されている八手健治さんが2月1日に北海道社会貢献賞（交通安全功労者）を受賞しました。2月27日、カルチャープラザ「Eki」で行われた町交通安全会議の冒頭、佐々木学町長から賞状と記念品を伝達。その後、役場応接室へ報告に訪れました。八手さんは平成9年から交通安全指導員となり、街頭指導や啓発活動に率先して従事し、事故の未然防止・児童の交通安全教室および指導に努められました。

児童生徒表彰



佐々木学町長から表彰される小学生

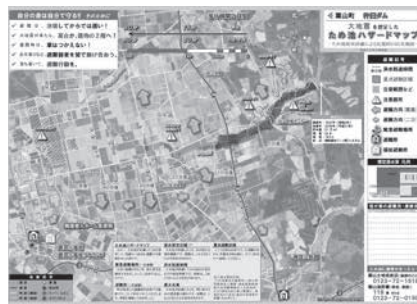
昨年度の町内小中学生の活躍をたたえる「『輝け栗っ子』平成30年度児童生徒表彰式」が、総合福祉センター「しゃるる」で行われました。この表彰は平成12年から実施されており、今回表彰されたのは、各種スポーツ大会や文化活動などで優秀な成績を収めた小学生18人と中学生10人。式では、佐々木学町長と南條宏教育長が一人ひとりに、表彰状と記念のメダルを手渡しました。

ため池の決壊を想定した「ため池ハザードマップ」を作成しました

町内には、農業かんがい用のため池があることをご存知ですか。桜山地区にある「杵臼ダム」と継立地区にある「継立ため池」の2カ所があります。

これらのため池は、昭和の時代に築造され、平成に入ってから改修し、適正に管理されていますが、万が一、想定外の大地震が発生した場合、決壊し洪水などが発生する危険性があります。

そこで、今回、大地震が発生したとき、迅速・的確に避難ができるよう「ため池ハザードマップ」を作成しました。



完成したハザードマップ



ワークショップの様子

ため池ハザードマップには、ため池の位置のほか、予想される氾濫区域、洪水の到達時間、水深など洪水の想定被害情報と、避難方向、緊急避難場所、危険箇所といった避難に必要な情報が書いてあります。

なお、今回のため池ハザードマップは、地域の皆さんの意見をいただきながら、より良いものにするため「ワークショップ」という方法で作成しました。今後、ホームページへの掲載、関係住民への配布、ため池付近の会館などへの設置を予定しています。

◆栗山小学校

6年体育賞	保坂 明梨
6年体育賞	大西 杏佳
6年体育賞	仁平 りよ
6年体育賞	那須 凛花
6年体育賞	加瀬 智也
6年体育賞	上島 碧依
6年体育賞	坂本 雄星
6年体育賞	坂本 華奈
6年体育賞	國田 楓
6年体育賞	坂本 茜
6年体育賞	葉内 翔
6年体育賞	飛渡 有志
6年体育賞	後藤 柚希
5年体育賞	佐藤 結
5年体育賞	渡邊 紀菜
6年学芸賞	堀江 里紗
6年学芸賞	福井 紗



南條宏教育長から表彰される中学生

◆継立小学校

5年体育賞	齊藤 結奈
2年体育賞	菊田 小愛



表彰式の様子

◆栗山中学校

3年体育賞	山内 一摩
3年体育賞	佐々木 美羽
3年体育賞	高橋 萌香
3年体育賞	石田 有沙
3年学芸賞	橋元 ひなた
2年学芸賞	遠藤 憧羽
1年体育賞	堀井 美祐
1年体育賞	上利 美晴
1年体育賞	古野 紗奈
1年学芸賞	佐藤 綾

（敬称略）

ゴールデンウィーク（大型連休）期間の業務案内

○ゴールデンウィーク（大型連休）期間業務カレンダー

	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8
	金	土	日	祝	休	祝	休	祝	祝	祝	休	火	水
役場本庁舎	通常	お休み	日曜 窓口	お休み						日曜 窓口	お休み	通常	
勤労者福祉センター	通常	お休み									通常		
子育て支援センター「スキップ」													
総合福祉センター「しゃるる」	通常												
スポーツセンター													
カルチャープラザ「Eki」	通常										お休み	通常	
農村環境改善センター													
南部公民館													
開拓記念館・泉記念館	通常				お休み	通常						お休み	
いきいき交流プラザ	通常	お休み									通常		
オオムラサキ館	通常										お休み		
図書館	通常	お休み							通常	お休み	通常		
角田・継立図書室	通常	お休み											通常
児童センター													
ごみ・資源物収集	通常	お休み	通常					お休み	通常				
町営バス	通常	滝下線 のみ運行	お休み	通常	お休み	通常	お休み			通常			
栗山赤十字病院	通常	お休み（4/27～5/6、救急の場合は救急外来）										通常	

役場本庁舎の業務

- 出生、死亡の届け出は受け付けします。
- ※死亡届に伴う火葬許可書の発行は、8：30 から 17：15 までです。
- ※4月28日(日)・5月5日(祝)の日曜窓口開庁（8：30 ～12：00）は、通常どおり行います。

◆問い合わせ

町住民保健課住民グループ
☎73-7509

ごみ・資源物収集

◆ステーション収集

規定の曜日に通常どおり収集します。
（祝祭日も収集）

◆問い合わせ

町環境政策課環境政策グループ
☎73-7511

環境センター（桜山）への自己搬入受入日

- ・4月30日(火)
 - ・5月2日(木)
- ※土日祝日はお休みですが、上記のとおり臨時に受け入れます。
- ※4月26日(金)までに申請が必要です。

◆問い合わせ

町環境政策課環境政策グループ
☎73-7511

町営バスの運行日

- ・4月30日(火)
 - ・5月2日(木)
- ※4月27日(土)は滝下線のみ運行します。

◆問い合わせ

町建設課総務管理グループ
☎73-7512

No.34

こんにちは！町史編さん室です

「愛のジェット機」―映像の地域資料

町史編さんとは何か無縁なタイトルですが、実は栗山で撮影が行われた数少ない映画作品のタイトルです。この映画は、昭和33（1958）年に東映の教育映画として公開されました。この作品は道東の炭鉱で実際にあった出来事をモデルとしたもので、事故の負傷者のために治療で使用する血清を米軍と自衛隊が協力し、東京からジェット戦闘機を使って輸送したことが主題。その中で反目しあっていた炭鉱町の子どもたちが友情を取り戻すという内容で、栗山で全面ロケが行われました。



撮影当時の角田炭鉱炭住街の様子

映画の中に撮り込まれていて、この時代の生活風景などと共に栗山の石炭産業の記録としての資料価値は付随します。公開から60余年を経て、エキストラで出演した子どもたちも今は70歳前後の年代と思われるが、この映画が撮影された時のことをご存知の方がおられるようでしたら町史編さん室にご一報を。（青木）

【問い合わせ】
町史編さん室
☎7820

No.34

新しい力で栗山を元気に！地域おこし協力隊です

町の魅力を発信できるように

こんにちは！地域おこし協力隊です。3年前に着任しました、高橋と石井は3月末をもって任期満了に伴い地域おこし協力隊を卒業しました。3年前に栗山町へ移住をして、まさにあったという間でした。この間、たくさんの方の町民の皆さまにお世話になりました。応援もしていただきました。この場をお借りし、お礼申し上げます。本当にありがとうございます！

4月からは引き続き、昨年11月にオープンした「Café Bar くりとくら」で、ヒト・モノ・情報が集まってまちの魅力を発信できる基地を作り上げるべく頑張っております。

昨年4月に着任しました井上と金谷は、引き続き栗山町地域おこし協力隊として任期2年目を迎えます。栗山町のPRや交流人口の拡大に向けて今まで以上に活発に活動していきますので、応援をよろしく願います。



カフェバル「くりとくら」で記念撮影

大雪の被害などに悩まされた1年だったと思います。新しい年度になり、元号も変わります。今年は皆さまが笑顔で平穏に暮らせる1年になることを願っています。3年間ありがとうございました！そして引き続きよろしく願います！

【問い合わせ】
町PR隊事務所
☎7103

消費生活 相談室



「火災保険が使える」と誘う 住宅修理契約トラブルに注意！

【国民生活センター事例より】

火災保険の給付金で住宅修理ができるので、手続きを代行するという内容の新聞折り込みチラシを見た。

この事業者は信用できるか。(70歳代 男性)

南空知消費生活相談室

毎週 月・木曜日 13:00～16:00 勤労者福祉センター
毎月 第2・4水曜日 13:00～15:00 ☎ 72-3581

【ひとこと助言】

◎電話や訪問で「火災保険で家の修理ができる。無料で申請などを手伝う」などと勧誘される住宅修理工事契約は、違約金や手数料などを含め、事前に契約内容の説明がされない場合は注意が必要です。

◎ずさんな工事をされたうえ、高額な代金を請求されたり、経年劣化などによる損害を、自然災害によるものと偽って、保険金の請求を勧めるなど、極めて悪質な業者もあるようです。

◎自然災害で住宅が損害を受けたら、まずは自分で保険会社や代理店に連絡しましょう。

◎事業者から契約を急かされてもすぐに契約せず、家族や周りの人に相談しましょう。

◎困ったときは、南空知消費生活相談室にご連絡ください。

オレンジカフェ を開設



認知症は特別な病気ではなく誰にでも起こる可能性があります。オレンジカフェは介護に不安がある方、地域の方が気軽に集まり、抱えている悩みなどの話ができる、「憩いの場」です。どなたでも参加可能ですので、お気軽にお越しください。

4月は「看護師がお伝えする認知症について～メカニズムと予防方法～」です。栗山赤十字病院の認知症看護認定看護師の大川ゆかりさんによる講話を行います。認知症の医学的なメカニズムの説明と「心の病気」ではなく「脳の変化」ということを分かりやすく解説します。認知症予防方法のお話もありますので、ぜひご参加ください！

【日 時】

4月17日(水) 13:30～15:00

【場所・問い合わせ】

ガーデンハウスくりやま（朝日4）☎ 72-2600

無料法律相談

【日 時】4月19日(金)

13:00～16:00

【場 所】総合福祉センター「しゃるる」

【内 容】

札幌弁護士会所属弁護士による法律相談

【申込方法】事前に電話で予約（定員6人）

【申込先・問い合わせ】

町社会福祉協議会 ☎ 72-1322

こころの健康相談

【日 時】4月18日(木) 13:00～16:00

【場 所】岩見沢保健所

【内 容】

こころの健康問題を抱える方に対して、精神科医による面接相談

【申込方法】事前に電話で予約（予約制）

【申込先・問い合わせ】

岩見沢保健所健康推進課 ☎ 0126-22-0122



子どもがキラキラ育つまち



という名の家族

【問い合わせ】

町福祉課福祉・子育てグループ

☎ 73-2222

子育てボランティア募集！

子育て支援センターでは月1回、1時間程度、専任保育士と一緒に子どもたちの託児のお手伝いをしてくれる子育てボランティアを募集しています。「小さい子どもと一緒に遊びたい」「赤ちゃんに触れてみたい」など、子育て経験者や子どもが好きな方ならどなたでも大歓迎です。ぜひ、ボランティア登録をして一緒に子育てを応援しませんか。

【内 容】

①子育て支援センターの講座や育児サークル行事の託児

②イベント（子どもフェスティバルなど）の手伝い

【資格要件】

①町内在住・在勤の方

②子育て支援ボランティア活動に興味のある方

※保育士資格など特別な資格は必要ありません。

※興味・関心のある方は町子育て支援センターまでお気軽にお問い合わせください。



～託児の様子～

各種手当額の改定

今年1月に平成30年全国消費者物価指数が公表され、物価変動に応じて改定される各種手当は4月から1.0%引き上げとなります。

【表】各種手当額

(月額)

	～平成31年3月分	平成31年4月分～
児童扶養手当 (全部支給の場合)	第1子 42,500円 第2子 10,040円 第3子～ 6,020円	第1子 42,910円 第2子 10,140円 第3子～ 6,080円
特別児童扶養手当	1級 51,700円 2級 34,430円	1級 52,200円 2級 34,770円
障害児福祉手当	14,650円	14,790円
特別障害者手当	26,940円	27,200円
福祉手当 (経過措置分)	14,650円	14,790円

みんなの

水道

引越しされた方は水道使用開始の
届け出を忘れずに！

引越しにより新たに水道を使用する場合は、必ず届け出が必要です。

届け出がないと水道を使用することができませんので、忘れずに届け出をお願いします。届け出の際には、氏名、住所、連絡先、使用開始日をお知らせください。

水道料金は、金融機関窓口、コンビニエンスストアなどで使用できる納入通知書（はがき）でのお支払いや口座振替によるお支払いが可能です。口座振替の手続きは、町上下水道課のほか、町内の金融機関、郵便局の窓口でできます。通帳と銀行印をご持参ください。

【問い合わせ】

町上下水道課上下水道グループ
☎ 73-7514

国民年金

国民年金保険料は前納がお得です

国民年金保険料の納付には、保険料をまとめ払いすると割引のある「**前納制度**」があります。毎月納めるよりお得なうえ、納め忘れも防ぐことができ、とても便利です。

平成31年4月から現金納付の場合の保険料は次のとおりです。

納付方法	保険料額	割引額
毎月納付	16,410円	－
6か月前納	97,660円	800円
1年前納	193,420円	3,500円
2年前納	380,880円	14,520円

※6カ月前納は4月と10月に向こう半年分を前納できます。

【問い合わせ】

町住民保健課住民グループ
☎ 73-7509

くらし

平成31年度町補助金受付開始

平成31年度の町補助金の申請受付を開始します。

昨年11月に町補助金を要望された各団体は、各担当課からの案内に従い、随時、申請手続きを行ってください。

◆申請資格

◇町内に在住、在勤するおおむね5人以上で構成され、活動の拠点事務所が町内にある団体

◇まちづくりおよび町民の福祉向上もしくは町民の利益につながり、公益上必要と認められる事業を行っている団体
※詳しくはお問い合わせいただくか、町補助金交付要綱をご覧ください。

※町補助金交付要綱は、町ホームページ（<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/bunya/hojyokin/>）に掲載しています。

※政治、宗教、営利を目的とする団体は申請できません。

◆受付期間（土日祝除く）

4月1日(月)以降随時
午前8時半～午後5時15分

◆問い合わせ

町経営企画課行政経営グループ
☎ 737503

固定資産税の縦覧・閲覧

◆対象

◇土地・家屋価格縦覧帳簿の縦覧
土地・家屋の納税義務者
◇固定資産税課税台帳の閲覧
本人または同じ世帯の家族

◆期間（土日祝日除く）

4月1日(月)～5月31日(金)
午前8時半～午後5時15分
※閲覧は期間を過ぎてもできますが、手数料がかかります。

◆縦覧・閲覧に必要なもの

身分証明書（運転免許証など）

◆場所・問い合わせ

町税務課課税グループ
☎ 737504

外壁の塗装など届け出が必要

栗山町景観条例により一定規模以上の建築物や工作物で、次に示す工事をする場合、事前に届け出が必要になっています。

これは、建物の高さや色彩を規制し、景観に配慮した町づくりを行うためのものです。皆さんのご協力をお願いします。詳しくは町ホームページをご覧ください。

◆届け出が必要な工事

新築・増改築・外観の変更（屋根や外壁の張替・塗装など）

◆届出先・問い合わせ

町建設課技術グループ
☎ 737513



人にやさしい住宅助成

住宅のバリアフリー改修、耐震改修および老朽住宅の解体工事に對して費用の一部を助成しています。

◆対象者

町内に住所を有し、かつ住宅を所有しており、町税などを滞納していない方

※工事後本町に移住予定の場合や、解体工事の場合は、町外の方も対象になります。

◆助成額

①バリアフリー改修工事
工事費の3割（10万円以上の工事で助成の限度額は30万円）
②耐震改修工事
工事費の2割（50万円以上の工事で助成の限度額は50万円）

◆助成割合

①障がい者福祉団体活動助成
助成対象経費の全額
②障がい福祉サービス事業所等活動助成事業
助成対象経費の3分の2以内
※事業区分ごとに上限額の設定がありますので、詳細はお問い合わせください。

◆受付期間

第1期…4月1日(月)～19日(金)
第2期…7月中旬（予定）

◆問い合わせ

町福祉課福祉・子育てグループ
☎ 732222

お詫び

町広報3月号に掲載された内容に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

◆28ページ

①北海道警察官採用試験
受験申込書交付・受付期間

誤3月1日(金)～4月23日(火)
正3月1日(金)～4月12日(金)

くらし

福祉ハイヤー利用料金助成

町では心身に障がいをお持ちで歩行が困難な方などに、ハイヤーの基本料金を助成しています。次に該当し、助成を希望される方は、随時受け付けていますので、印鑑、身体障害者手帳または療育手帳をお持ちのうえ申請してください。

◆対象

前年度（平成30年度）の町民税が非課税の世帯で左記のいずれかに該当される方

- ①身体障がいの程度が1級もしくは2級で、下肢・体幹・視覚・じん臓（人工透析町内通院者）のいずれかに障がいをお持ちの方
- ②療育手帳A判定の方（児童含む）

◆利用できる事業所

栗山ハイヤー、丸幸ハイヤー

◆申込先・問い合わせ

町福祉課福祉・子育てグループ
☎⑦2222

「仕事休（やす）もつ化計画」
くまずはゴールデンウィークからはじめよう！

【働いている皆さんへ】

年次有給休暇の取得は、会社申し出る必要があります。仕事を計画的に進めると同様に、年次有給休暇も、職場と調和を図り、計画的に取得しましょう。

【経営者の皆さんへ】

労働基準法が改正され、今月より使用者は、法定の年次有給休暇日数が10日以上全ての労働者に対し、毎年5日間、年次有給休暇を確実に取得させることが必要となりました。

※詳しくは、働き方・休み方改善ポータルサイトをご覧ください。
（<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>）

軽減税率対策補助金のお知らせ

今年の10月1日に予定されている消費税率引き上げの際には、軽減税率制度が実施され、税率8%と10%、双方の商品を取り扱う事業者はさまざまな対応が必要になります。

試験

危険物取扱者試験

◆試験日

5月19日(日)

◆試験場所・種類

札幌市 甲種、乙種（第1、6類）、丙種

◆受験資格

甲種は制限あり

乙種、丙種は制限なし

◆受験願書の受付期間

・電子申請

4月5日(金)～12日(金)

・書面申請

4月8日(月)～15日(月)

◆受験願書の請求先・問い合わせ

南空知消防組合消防署生活安全課
☎⑦0150

消防設備士試験

◆試験日

6月2日(日)

◆試験場所・種類

札幌市 甲種特類、甲種（第1、5類）、乙種（第1、7類）

◆受験資格

甲種は制限あり
乙種は制限なし

◆受験願書の受付期間

・電子申請

4月15日(月)～22日(月)

・書面申請

4月18日(木)～25日(木)

◆受験願書の請求先・問い合わせ

南空知消防組合消防署生活安全課
☎⑦0150

前期技能検定試験

◆受付期間

4月3日(水)～16日(火)

◆等級

1、3級、単一等級

◆実施職種

造園、とび、建築板金、建築塗装、左官など

◆受験資格

各職種とも所定の実務経験などが必要

※経験年数の短縮・免除および実施職種、受験手数料など、詳しくはお問い合わせください。

◆申込先・問い合わせ

空知地方技能訓練協会
滝川市流通団地3丁目6番23号 スキルアップセンター1空知内
☎0125（24）1880

財務専門官採用試験

財務省北海道財務局では、財政、金融のプロフェッショナルとして活躍する財務専門官を募集しています。

◆受験資格

①平成元年4月2日～平成10年4月1日生まれの方

②平成10年4月2日以降生まれの方で次に掲げる者

・大学を卒業した者および平成32年3月までに大学を卒業する見込みの方
・短大または高専を卒業した者および平成32年3月までに短大または高専を卒業する見込みの方

◆受験申込受付期間

4月10日(水)「受信有効」まで

◆受験申込方法

(<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>)より申し込み

◆第1次試験日

6月9日(日)

◆申込先・問い合わせ

財務省北海道財務局人事課人事係
☎011（709）2311（内線4252）

こうした事業者を支援するため、国では軽減税率に対応するためのレジや受発注システム、請求書の発行を行うシステムの改修・導入に対する補助金が用意されています。

◆問い合わせ

軽減税率対策補助金事務局
(<http://kzt-hoj.jp/>)または☎0120（398）111
※独立行政法人中小企業基盤整備機構が設置する回線です。

平成31年度協会けんぽの健診

協会けんぽ北海道支部では年度内に1回、加入者の皆さんの健診費用の一部を補助しています。35～74歳の被保険者（ご本人）へは、がん検診を含めた充実した健診項目の「生活習慣病予防健診」を、40～74歳の被扶養者へは、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診断」の2つの健診を用意しています。

生活習慣病の予防と早期発見・早期治療のためにも年に1度は健診を受けましょう！

◆問い合わせ

全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部
☎011（726）0352

2019年4月号 Vol.133

栗山公園 だより

いよいよオープン！ 「栗山公園&なかよし動物園」

【問い合わせ】

栗山公園案内所 ☎72-0706
指定管理者 たかはしダリア
※4月3日(木)より株式会社たかはしダリアに社名変更となります。

【最新情報を簡単アクセス】

URL <http://t-daria.com/parktop>



※QRコードは「株式会社デンソーウェーブ」の登録商標です。



いよいよ4月29日(祝)にオープンです!! 毎年恒例のオープンイベントを開催します♪

お天気に恵まれ、暖かい日で迎えられることを願っています!! スタッフ一同、皆様のご来園をお待ちしています★

【オープンイベントタイムスケジュール】

- 10：00 栗山公園オープン
お子様にお菓子のプレゼント!!（先着 200 人）
- 11：00 クリレンジャーのステージ
- 12：00 大人のお客様にダリア球根プレゼント!!（先着 100 人）
- 12：30 栗山みのり太鼓のステージ
- 13：00 人気「パクパクタイム」ポニー・うさぎ・ヤギ・エゾシカ・モルモットににんじんを食べさせてあげる無料体験!!（先着 50 人）

戸籍のまど

Kuriyama town
2月16日～3月15日届出

おめでた

(敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
松風2	佐野 奨磨	2/17	友一・あゆみ
継立	國岡 柚花	2/18	佑耶・有紀子
中央1	松浦 愛湊	3/3	将輝・栞

おくやみ

(敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
杵白	山本 正	88	2/19	強
中央1	山岸 英子	80	2/21	幸雄
日出	萩田 キヨ	88	2/22	本人
継立	大野 要吉	86	2/23	本人
杵白	本村マツエ	105	2/23	本人
松風4	八木橋みつ子	84	2/23	正良
大井分	橋本 英子	70	2/24	本人
湯地	森 すみ子	85	3/5	勝
角田	千葉 広子	59	3/6	正喜

人のうごき

人口	11,762人 (-6)
男	5,456人 (+2)
女	6,306人 (-8)
世帯数	5,842世帯 (-2)
※3月1日現在、()内は前月比です。	

ご厚意

社会福祉協議会へ	
金一封	青木 一夫さん(杵白)

くりのさとへ	
金一封	赤松 茂さん(岩見沢市)
	尾谷 艶子さん(松風3丁目)
	本村 秀明さん(杵白)
物 品	小林酒造株式会社
	丸勝給水設備工業株式会社
	カインドネスシオミ薬品
	JAそらち南女性部

泉徳苑・一草庵へ	
ボランティア	太田 欣仁さん(松風2)
	ケーナの会
寄 附	カインドネスシオミ薬品
	エスケイアイファーマシーな花薬局

ご厚意ありがとうございます。

平成30年度栗山町ふるさと応援寄附金

4/1～2/28の総数 **12,871件** **181,377,988円**

【問い合わせ】町経営企画課地域政策グループ ☎73-7502

まちの駅 栗夢プラザ

KURIMU PLAZA

4月のイベント

【問い合わせ】
まちの駅「栗夢プラザ」
☎73-5515 Fax 73-5535
開館時間 10:00～17:00



くりやま老舗まつり「本格手打ちそばまつり会場」
本格手打ちそばはもちろん、酒蔵まつり限定酒や栗まんじゅうなども販売します。ぜひお越しください。
【期 間】4月13日(土)～14日(日)



大好評！手打ちそばの日(毎週金曜日)
【日 程】4月5日・19日・26日
※30食限定で無くなり次第終了となります。

ホール・会議室ご利用のご案内

サークルや各種団体など、商品の展示会などで利用をお待ちしております。まずはお気軽にご相談ください。

こちら町長室



くりやまサポーターの2期生へあいさつ(3月2日)



100歳を迎えた方々との記念撮影

新年度がスタート！

町民の皆さん、こんにちは。
冒頭ではありますが、平成30年度の介護保険料において、第1号被保険者のうち、所得階層が第1段階に該当する方に、誤った保険料を賦課し、徴収していたことが判明しました。昨年7月にも、職員による公用車の車検切れ公務使用が発覚するなど、相次ぐ不祥事により、町民皆さんの信頼を大きく損ねる事態となっており、深く反省しお詫び申し上げます。
二度とこのような事態を起こさないよう、事務処理体制及び関係各課の相互チェック体制の強化など、再発防止の取り組みを徹底し、全職員一丸となって、町民皆さんの信頼回復に努めてまいります。

さて、非常に厳しい冬を経て、春うらかな季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

いよいよ、新時代の幕開けとなる新年度がスタートいたします。

その執行方針において、乗り越えていかなければならない、大きな町政課題を抱える中で、目の前の難題から目をそらせることなく、未来への確かな基盤を築いていくことを表明しました。

本年4月からスタートする第6次総合計画後期実施計画に掲げる、一つひとつの施策を着実に前進させてまいります。

2月から3月にかけて100歳の誕生日を迎えられた3人の方に、記念品を贈呈させていただきました。

長生きの秘訣をお聞きしたところ、共通していることは、「目標をもって生活す

ること」「体を動かすこと」「食べ物の好き嫌いがないこと」の3点です。

町が目指す“健康寿命延伸のまちづくり”を体現されてきた方々であります。

100歳万歳！誠におめでとうございます。

また、3月2日には、くりやまファンのネットワークづくりを担う「くりやまサポーター」の発表会及び任命式に参加しました。

今回、2期生として任命した8人の方は、町内在住の10～30代の若者で、自らの活動とまちづくりのアイデアを通じて、町の魅力を広く町内外に発信する役割を担っていただきます。

昨年任命した1期生7人のお力も借りながら、くりやまファンを一人でも増やし、交流人口の拡大による移住・定住の促進を図ってまいります。

本年は「亥年」で、選挙の年とされています。統一地方選挙が4年ごと、参議院議員選挙は3年ごとということで、この2つが重なる最小公倍数の12年にあたるのが「亥年」ということです。

今月7日には知事・道議会議員選挙、21日には栗山町の将来を左右する町議会議員選挙が行われます。

投票することは、私たちの重要な権利ですので、必ず選挙に行きましょう。

今月末から10連休となりますが、もう予定は立てていますか？出かける方、家でゆっくりする方など、様々かと思いますが、全国お花見1000景の一つ「栗山公園の桜」も、ぜひご堪能ください。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】※予定ですので変更となる場合があります。

日 程	内 容
4月1日(月)	職員辞令交付・町長訓示
4月2日(火)	栗山町農民協議会第57回定期総会
4月4日(木)	JAそらち南第10回通常総代会 南空知南部介護認定審査会総会
4月5日(金)	新1年生防犯ブザー及びマスコット街頭配布 平成31年度北海道介護福祉学校入学式 栗山町遺族会総会
4月7日(日)	道議会議員選挙当選者事務所訪問

日 程	内 容
4月12日(金)	栗山町消防団幹部会議 くりやま手話の会第40回定期総会
4月13日(土)～14日(日)	くりやま老舗まつり
4月14日(日)	春の全町一斉清掃
4月15日(月)	平成31年度事業等説明(札幌建設管理部)
4月18日(木)～19日(金)	スキー場関係出張(山梨県)
4月23日(火)	まちづくり懇話会
4月24日(水)	北海道治山林道協会平成31年度第1回理事会
4月26日(金)	栗山町交通安全協会総会

ニューストピックス
NEWS & TOPICS

今年も札幌が栗山に＊ひなまつりコンサート
札幌交響楽団の栗山町定期演奏会「第31回札幌ひなまつりコンサート」が、スポーツセンターで開催されました。今年は指揮者に佐藤俊太郎さん、ヴァイオリン独奏に深山尚久さんが出演。素晴らしい演奏に650人の聴衆は熱心に聞き入っていました。また今回初めて、栗山高校吹奏楽局が札幌の本番前に演奏し、会場を盛り上げました。(3月2日)

版画で昔を振り返る＊牛田克彦作品巡回展
平成7年から3年間、栗山小学校の教頭を勤められた妹背牛町の牛田克彦さんの版画作品巡回展が、町内3カ所の公共施設で開催されました。昭和20年代から30年代の生活や食、子どもの遊びなど暮らしに関わる様子の版画約40点が展示され、作品を見ていた町民は「昔の様子を見て大変懐かしい気持ちになりました」と話していました。
(3月5～24日)



輝け☆くりやまの星
(栗っ子だより No.10)
初級・上級リーダー研修
段ボールハウスを作り
作りました！
私は、リーダー研修で段ボールハウスを作りました。上級リーダーである私は初級リーダーへの声掛けをはじめ、班のまとめ役として頑張りました。最初は大変でしたが、班員が私を頼りにしてくれ、その後自主的に作業する姿がとても嬉しかったです。みんなと協力しながら一から作り上げた楽しい2日間でした。
札幌日大高校(栗山中3月卒) 1年 橋元 友菜

木の工房るか木彫展
7回目となる今年は、15歳になる愛猫と身の回りの自然を題材に制作しました。猫の可愛い仕草や小動物たちなどを木彫で表現しました。ぜひお越しください。
【日時】 4月12日(金)～14日(日) 10:00～17:00 ※最終日は16:00まで
【場所】 カルチャープラザ「Eki」2階 町民ギャラリー
【問い合わせ】 木の工房るか ☎ 72-8955

はぴカフェ vol.2
meetsクリエイターズマーケット
町内外のクリエイターが大集合！両会場合わせて40店舗以上が出展。手作り体験ができるワークショップ(有料)やスタンプラリーも開催します。
【日時】 4月13日(土)・14日(日) 10:00～16:00
【場所】 カルチャープラザ「Eki」クリエイターズマーケット
【問い合わせ】 カルチャープラザ「Eki」 ☎ 73-3333

春到来!!
屋外スポーツ施設オープン!

屋外スポーツ施設がオープンします。暖かい春の日差しの下、家族や仲間とスポーツを満喫しましょう!

栗山町生涯学習情報

マナビイ

栗山町教育委員会
総合福祉センター「しゃるる」
TEL 72-1117 FAX 72-6522

屋外施設オープン

- ◆ 4月21日(日)オープン
◎ 栗山ダムパークゴルフコース
 - ◆ 4月29日(祝)オープン
◎ 公園球場 ◎ 町民球場
◎ 運動公園 ◎ 栗夢広場
◎ 栗山公園テニスコート
◎ 農村環境改善センターテニスコート
 - ◎ 総合グラウンド
 - ◎ 御園パークゴルフコース
 - ◎ 御園パークゴルフコースでの用具貸し出しは教育委員会窓口で行います。(料金100円)
 - ◆ 5月26日(日)オープン
◎ ふじスポーツ広場
- ※雪解けの影響によりオープン日を変更する場合があります。

栗山ダムパークゴルフコースシーズン券販売

- ◆ 販売日時 4月15日(月)から午前9時～午後5時(土日祝日休み)
- ◆ 販売金額 高校生以上 15420円
- ◆ 持ち物 身分証明書、顔写真(免許証サイズ縦3cm横2.5cm)
- ◆ 販売場所・問い合わせ クリーンセンター株式会社 ☎ 732000

学用品などの費用を
援助します

【申込先・問い合わせ】
町教育委員会
学校教育グループ
☎ 72-1117

小中学校に通うお子さんがいる世帯に対し、学費の全額または一部を支給します。

◆ 対象となる世帯

生活保護世帯または経済的に援助が必要な世帯
※世帯の収入状況などの基準があるため、審査の結果によって対象とならない場合があります。

◆ 援助内容

学校給食費・学用品費・新入学児童生徒学用品費・修学旅行費・体育実技用具費(スキー)・医療費・クラブ活動費・生徒会費・PTA会費

※生活保護世帯は修学旅行費・医療費が対象となります。

◆ 申請方法 4月上旬に学校を通して配付される申請書に必要な事項を記入し提出

※生活保護世帯の方は、申請手続きは不要です。

◆ 申請期限 4月26日(金)

町民講座を
ご利用ください

【申込先・問い合わせ】
町教育委員会
社会教育グループ
☎ 72-1117

町民皆さんの学びのきっかけづくりとして年間を通して町民講座を開催しています。地域の問題解決に向けた学習活動、自己の教養を高める学習をすることで、学びの輪が広がり、生涯学習に対する関心が高まることを期待しています。ぜひご相談ください。

◆ 利用方法

◆ 対象

町内の自主的に活動する団体、サークルまたは、町内会・自治会、青年団体、学校などおおよね20人以上のグループ

◆ 時間 90分以内

◆ その他

講座を行う場合、参加料を徴収

◆ 利用例

・老人クラブでの健康づくり講座
・PTAでのSNSセミナー
・団体でのハンドメイド講座
・町内会での講演会 など

スポーツ少年団

新団員募集!!

栗山町柔道スポーツ少年団

【対象学年】 小学1年生～中学3年生
【申込先・問い合わせ】
佐藤裕介 ☎ 72-1117 (町教育委員会)



栗山剣道スポーツ少年団

【対象学年】 年長～中学3年生
【申込先・問い合わせ】
スポーツセンター ☎ 72-6161



継立野球スポーツ少年団

【対象学年】 小学1年生～6年生
【申込先・問い合わせ】
池田 淳 ☎ 76-3151 (継立小学校)



栗山バドミントンスポーツ少年団

【対象学年】 小学2年生～6年生
※現在、新規で募集は行っていない。
【問い合わせ】 吉田孝則 ☎ 72-2470



くりやまFC

【対象学年】 年中～小学6年生
【申込先・問い合わせ】
丸山友也 ☎ 72-1111 (栗山町役場)



栗山野球スポーツ少年団

【対象学年】 小学1年生～6年生
【申込先・問い合わせ】
錦古里和宜 ☎ 090-7512-4127



栗山町バスケットボールスポーツ少年団

【対象学年】 小学2年生～6年生
【申込先・問い合わせ】
中野和広 ☎ 72-1111 (栗山町役場)



栗山バレーボールスポーツ少年団

【対象学年】 小学1年生～中学3年生
【申込先・問い合わせ】
相原深雪 ☎ 090-6219-2626



ふるさと

自然教育通信

vol.23



農de地域を繋ぐ
農泊交流会を開催



農泊交流会「農de地域を繋ぐ」(農泊推進対策協議会主催)が雨煙別小学校コカ・コラ環境ハウスで行われ、町内外から54人の参加者が集まりました。農場ピクニックを手掛ける「株式会社いただきますカンパニー」の井田美美子社長の講演では、「栗山の資源で何が出来るかを考えることが大切」と話していました。(3月12日)

【お詫び】

広報マナビイ3月号「農de地域を繋ぐ交流会」の記事で「井田美美子さん」とあるのは「井田美美子さん」の誤りでした。お詫びして訂正します。



両生類の卵塊調査

ハサンベツ里山に生息するカエルやサンショウウオを観察しませんか。

◆日時 4月28日(日) 午前9時～正午

◆場所 ハサンベツ里山センター

◆持ち物 暖かい服装、長靴

【問い合わせ】

NPO法人雨煙別学校 ☎ 72-1696



オオムラサキ
観察飼育舎オープン

4月29日(例)にオオムラサキ館の観察飼育舎(網舎部分)がオープンします。「春の女神」と呼ばれる、早春に羽化する代表的な蝶「ヒメギフチョウ」の羽化を公開します。また当日は、先着100人に来場者記念品を配布しますので、ぜひ「春の女神」を見に来てください。



図書館へ行くっ！

「おはなし会」は、はるどどこだ？

「春」をテーマにしたおはなし会。来場のお子さんにはプレゼントを贈呈

◆日時 4月20日(土) 午前11時～正午

◆ブックマラソン開催中！

◆期間 4月21日(日)まで

◆内容 期間中、本1冊貸出につきスタンプを一個押印。完走者にはプレゼントがあります。

※1日最大3個までです。

◆問い合わせ

図書館 ☎ 72-6055

スポーツへ行くっ！

《健康ストレッチヨーガ教室》

ストレッチに簡単なヨーガを取り入れた教室です。春になって心機一転、ゆったりと身体をほぐしてみませんか？

◆日時 毎週火曜日(全2回) 午前11時～午後0時半

※4月は2日(火)・9日(火)です。

※毎月変動しますので、スポーツセンター受付までご確認ください。

◆対象 20歳以上の町民

《ヒラティス教室(夜間の部)》

インナーマッスルのエクササイズです。体に負担が少なく、ヨガと太極拳を合わせた教室です。

◆日時 第2、4木曜日(全2回) 午後7時～8時半

※4月は11日(木)、25日(木)です。

◆対象 町内在住の20歳以上の女性

― 共通 ―

◆受講料 1000円(入館料含む)

◆申込方法 スポーツセンター受付で申し込み(毎月更新)

◆申込期間 4月2日(火)9時より窓口受付開始(電話受付なし)

◆問い合わせ

スポーツセンター ☎ 72-6161

いきいきスクール

受講生募集

◆期間 5月～11月(年6回程度)

◆対象 60歳以上の町民

◆内容 バス研修、講演ほか

※詳しくは広報マナビイ3月号の34ページをご覧ください。

◆申込方法 各地区の老人クラブに申し込み ※老人クラブがない地域の方および老人クラブに加入されていない方は町教育委員会へお申し込みください。(☎ 72-1117)



継立小学校 卒業生 4 人



栗山小学校 卒業生 58 人



角田小学校 卒業生 7 人



栗山中学校 卒業生 86 人



栗山高等学校 卒業生 61 人



北海道介護福祉学校 卒業生 31 人

旅立ちの日

Graduation ceremony

3月は卒業シーズン。町内それぞれの学校で総勢247人が未来に向かって旅立ちました。卒業生は校長先生から卒業証書を受け取り、思い出が詰まった学び舎を後にしました。

編集担当者のひとりごと

▼広報マナビイの編集担当となり早一年が経ちました。学生時代まで広報を手取る機会とはほとんどなく、ネットやSNSの情報に囲まれて生活していた私には、とても新鮮な業務でした。編集作業は毎月大変ではありましたが、栗山在住の祖父も広報を読んで「いろいろ頑張っていて偉いな」といつも言ってくれることが嬉しい日々でした。これからもさまざまな形でまちの情報・魅力を多くの世代に伝えられるよう精進して参りたいと思います。社会人二年目として今後ともよろしくお願い致します。(伊藤)

▼ついに広報担当を卒業する時が来てしまいました。広報コンクールで入選するなど結果を残した反面、取材で初めて訪れた介護福祉学校の入学式で撮った写真が全て使えないなど悔しい思いをしたこともたくさんありました。あつという間の3年間でしたが、町民をはじめ多くの方との交流ができたことは大きな財産になると思います。4月からは1日でも早く仕事を覚えられるように頑張ります。(田畑)

[発行] 栗山町 [編集] 総務課/教育委員会
〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
☎0123-73-7501 (直通) FAX 0123-72-3179

[印刷] 山東印刷株式会社
[ホームページ] <http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>
[E-メール] kouhoubousaijouhou-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

■次号「広報くりやま5月号」の原稿締切は4月12日(金)まで
■提出先: 町総務課広報・防災・情報グループ ☎0123-73-7501

2019.4 広報くりやま

48